

令和7年度

志木の教育

志木市教育委員会

志木市教育大綱

■基本理念

次代を担うたくましい志木っ子と

地域を支える市民を育む教育

次代を担う子どもたちが、社会の激しい変化の中でも自立し、夢を持って元気に成長できるよう、一人ひとりの可能性を伸ばし、豊かな人間性と新しい時代を生き抜く力を家庭や地域とともに育みます。

すべての市民が心豊かで生きがいのある人生を過ごせるよう、生涯学習の充実や地域文化及びスポーツの振興を図ります。

■基本方針

1 確かな学力と健やかな体、そして新しい時代を生き抜く力の育成

学力向上、体力向上の取組を推進し、児童生徒が学習に主体的に取り組む意欲を高めながら、基礎学力、基礎体力を育み、それらを活用して課題を解決するための思考力、判断力、表現力などの能力を育成します。

2 一人ひとりの可能性を伸ばす質の高い教育の推進

子どもたち一人ひとりの可能性を伸ばし、豊かな人間性を育むため、少人数学級編制や少人数指導などを絶えず検証し発展させるとともに、幼保小の連携強化や小中一貫教育の取組により、質の高い教育を推進します。

また、志や夢を持ち未来を拓く自立した子どもたちが成長するために、国語力を基礎に、新たな教育課題である、外国語教育、ICT教育など次世代を見据えた教育を展開します。

さらに、すべての子どもたちが、その個に応じた教育が受けられるよう、習熟度別授業や、特別支援教育の充実などを図ります。

3 家庭と地域、学校が一体となって子どもたちを育む教育の推進

子どもたちに基本的な生活習慣や倫理観、道徳心などを育むためには、家庭における教育が一番の原点であることから、保護者に対する意識付けを図るとともに、地域と学校が一体となって子どもたちを育むことのできる教育環境の推進を図ります。

また、地域ぐるみで、笑顔あふれる元気でたくましい子どもたちを育むために、地域とともに歩む学校づくりに取り組みます。

4 日本そして郷土を愛し、文化・芸術に親しむ豊かな心を育む教育の推進

子どもたちが、日本人として誇りを持ち成長できるよう、我が国を愛し、ふるさと志木、郷土志木を理解し、日本、そして郷土の歴史や伝統文化を継承していく心を育みます。

また、地域文化活動を継承するため、子どもたちが文化芸術に親しむ環境作りを進めるとともに、市民生活が心豊かなものとなるよう、市民の文化活動を支援します。

5 生涯学習を通じた市民力の醸成とスポーツの振興

生涯学習環境を充実し共に支え合う地域社会を進めるため、学んで得た知識等を地域社会で生かすため、生涯学習を通じた市民力の醸成を図ります。

また、市民の誰もがスポーツを身近に感じられるよう、志木市スポーツ推進計画に基づき、市民の健康ライフスタイルの支援を中核に、民間施設など多くの機関と連携し、スポーツの推進に取り組みます。

し き こ きょういくたいこう 志木っ子教育大綱



きほんりねん 基本理念

えが お げんき し き こ
笑顔あふれる元気でたくましい志木っ子をめざして！



も く ひ ょ う 目 標

1 げんき 元気にあいさつをしよう！

あいさつは、生活の一番の基本です。あいさつをすることで、とても気持ちがよくなりお互いが笑顔になります。楽しい会話のきっかけにもなるでしょう。家族や友達、先生、地域の人、まわりの人みんなに大きな声であいさつしましょう。

2 おも も 思いやりを持とう！

思いやりは、相手の気持ちを考えること、相手の立場に立つことから生まれます。相手の気持ちを考え、やさしい心で、家族、友達、まわりの人みんなに思いやりの気持ちを持ちましょう。

3 いじめはやめよう！

いじめは決して許されないことです。誰もが、一人ひとりかけがえのない大切な存在です。いじめは絶対にやめましょう。もしも、いじめを見たり、いじめを受けたら、強い心で勇気を持ち、まわりの人に相談しましょう。

4 あさ た 朝ごはんをしっかり食べよう！

早寝早起きなど規則正しい生活を送り、朝ごはんをしっかりと食べることで、脳と体にエネルギーが送られて、朝から元気いっぱい活動できます。やる気も出て、勉強や運動も頑張ることが出来ます。朝ごはんをしっかりと食べて、元気でたくましい子になりましょう。

5 すす と く いろいろなことに進んで取り組もう！

いろいろなことに、やる気を持って挑戦してみることはとても大切なことです。そこから得られる経験は、大きな財産になります。家庭でのお手伝いや地域の清掃活動、ボランティア活動など、積極的に取り組みましょう。

(平成28年3月15日制定)

目 次

1 令和7年度志木市教育行政重点施策	1
2 教育委員会組織図	11
3 教育委員会事務局事務分掌	12
4 市内教育施設等位置図	14

教育財政

1 令和7年度予算	15
(1) 一般会計歳出目的別予算	15
(2) 教育費内訳	15
2 教育費の推移	15
3 学校施設状況	16

学校教育

1 市立学校一覧	17
2 児童・生徒数、学級数及び教職員数	18
3 学校別児童・生徒数の推移	19
4 児童・生徒数推移グラフ	20
5 中学校卒業生の進路状況	21
6 重点施策	22
(1) 「小中一貫教育」の推進	22
(2) 「複数・少人数指導体制推進事業」の推進	22
(3) 「志木市スクールロイヤー制度」の活用	23
7 事業計画	25
(1) 主な取組	25
(2) 施設整備	26
(3) 作品展示	26
8 研修	27
(1) 研修の目的	27
(2) 研修計画	28
(3) 訪問関係	28
(4) 令和7年度 学校課題研究一覧	29

9 学校保健	30
(1) 身長・体重の平均値	30
(2) 疾病名別災害発生状況	31
(3) 事故発生種別災害発生状況	31
10 学校給食	32
(1) 給食費及び回数	32
(2) 1食当たりの食材割合	32
11 学校紹介	33
いろはさくら学園	33
1 志木小学校	33
志木第三小学校	34
志木中学校	34
2 志木の森学園	35
志木第二小学校	35
志木第四小学校	36
志木第二中学校	36
3 宗岡みらい学園	37
宗岡第二小学校	37
宗岡第四小学校	38
宗岡中学校	38
4 宗岡せせらぎ学園	39
宗岡小学校	39
宗岡第三小学校	40
宗岡第二中学校	40

教育サポートセンター

1 運営の重点施策	41
2 事業の概要	41
3 その他	42

社会教育・生涯学習

1 社会教育・生涯学習事業計画	43
(1) 社会教育の充実	43

(2) 生涯学習情報の提供・	43	○宗岡第二公民館	66
学習相談の充実		(4) 利用状況	68
(3) 人権教育・啓発の推進	44	ア 年度別利用状況	68
(4) 市民文化の創造と推進	44	イ 利用者内訳	68
(5) その他	45	2 八ヶ岳自然の家	69
2 文化財の保護	46	(1) 運営の重点	69
(1) 事業計画	46	(2) 施設の概要	69
(2) 指定等文化財一覧	46	(3) 年度別利用状況	69
ア 国指定文化財	46	3 市立図書館	70
イ 国登録文化財	47	(1) 運営の重点	70
ウ 市指定文化財	47	(2) 施設の概要	71
3 埋蔵文化財	56	○柳瀬川図書館	71
(1) 埋蔵文化財保存事業実績	56	○いろは遊学図書館	71
(2) 埋蔵文化財保存事業計画	57	(3) 館別蔵書数	71
(3) 埋蔵文化財保管センター	58	(4) 利用状況	72
生涯スポーツ		(5) コンビニエンスストア 返却資料	72
1 運営の重点	59	(6) 駐輪場ブックポスト、 駅前受取返却資料	72
2 事業の内容	59	(7) 団体貸出	73
(1) 生涯スポーツの推進	59	(8) 障がい者サービス	73
(2) 施設の整備・活用	59	(9) リクエスト・相互貸借	73
3 事業計画	60	4 郷土資料館	74
(1) 生涯スポーツの推進	60	(1) 運営の重点	74
(2) 志木市立学校施設の開放	61	(2) 施設の概要	74
4 施設の概要	62	(3) 事業計画	74
社会教育施設		(4) 利用状況	74
1 いろは遊学館及び公民館	63	ア 年度別入館者数	74
(1) 運営の重点	63	イ 入館者数内訳	74
(2) 施設の概要	64		
(3) 事業計画	65		
○いろは遊学館	65		
○宗岡公民館	66		

資料

1 教育委員	75
2 社会教育委員	75
3 いろは遊学館等運営審議会委員	75
4 文化財保護審議会委員	75
5 スポーツ推進審議会委員	76
6 図書館協議会委員	76
7 市内幼稚園一覧	76
8 市内学校一覧	76

1 令和7年度志木市教育行政重点施策

今日、生成 AI などの革新的な技術の進歩をはじめ、前例のない災害発生や国際情勢・経済状況の変化など、目まぐるしく変わる時代の転換期に直面しています。社会が大きく変化していく中で、教育行政においても、多様化・複雑化する課題に柔軟に対応し、関係部門と連携して施策を展開してまいります。

いよいよ、令和7年度は志木市小中一貫教育元年となります。これまで、各中学校区では「志木市小中一貫教育推進計画」を踏まえ、合同教職員研修や児童生徒同士の交流をはじめとしたさまざまな取組や準備を進めてまいりました。学校・家庭・地域が教育目標を共有し、義務教育9年間を見通した一貫性・継続性のある指導計画のもと、子どもたち一人ひとりの可能性を伸ばす小中一貫教育を目指してまいります。今後も、本市の目指す小中一貫教育を丁寧に進めることで、義務教育の充実並びにいっそうの質の向上を図ってまいります。

また、昨今課題となっている教職員の働き方改革や学校、教職員への支援、サポート体制につきましては、他市に先駆けたさまざまな取組を強力に進めてまいりました。本市の大きな特色である、スマート教員をはじめとする市費による人材活用につきましては、よりいっそう成果を上げるため、小学校低・中学年におけるスマート教員に加え、中学校の教員が小学校で指導する、乗り入れ指導を充実するため、中学校にコネクト支援教員を配置いたします。

本市においても喫緊の課題となっている不登校対策につきましては、新たに校内支援ルームを各中学校に設置したうえで、必要な時に必要な支援が速やかに行き届くよう、学校教育推進員を全中学校に配置いたします。併せて、教育相談体制においては、電話による相談やオンライン相談の充実、適応指導教室の運営などにより、適切な対応ができるよう不登校対策の充実を図ってまいります。その他にも、個に応じた学習を支援するスペースづくりなどを実施し、これまで以上に多様な学びの場を創出しながら、「誰一人取り残さない教育」を具現化してまいります。

なお、児童生徒の学力向上や学習意欲向上のためには、日々の授業が重要であることから、指導スキル向上を目的とした教員研修や全教職員を対象とした授業改善訪問等について、これまで以上に充実させてまいります。

部活動改革につきましては、国が示したガイドラインに基づき、4中学校合同のモデルチームによる実証事業などを行いながら、生徒が将来にわたりスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができるよう、部活動の地域展開を進めてまいります。

「元気に育つ志木っ子条例」については、引き続き、保護者と連携を図りながら、情報モラル教育や相談会等の事業を通じて、各家庭におけるルール作りを含め、児童生徒に対して、インターネット等の適切な利用について推進してまいります。

放課後志木っ子タイムにおける「放課後子ども教室」については、放課後における安全

安心な児童の居場所づくりを充実させ、地域の特性を踏まえ、創意・工夫を凝らした多様な体験・活動を実施してまいります。また、放課後志木っ子タイムの事業プログラムである「放課後学習教室」については、1人1台端末を効果的に活用し魅力ある学習プログラムを市内全小学校で展開してまいります。

生涯学習においては、生涯学習推進指針に基づき、令和7年度からの小中一貫教育導入の機会を捉え、いろは遊学館・公民館において、学校教育との融合事業の拡大を図ります。さらに、「第四次志木市子ども読書活動推進計画」の策定など、今後も乳幼児から高齢者まですべての市民一人ひとりが豊かな人生を送るため、生涯にわたり学び続けることができる環境づくりに努めてまいります。

また、郷土資料館及び埋蔵文化財保管センターについては、志木市公共施設等マネジメント戦略に基づき、市民と共に郷土資料を総合的に保存・活用するための拠点として再整備を進め、機能の強化を図ってまいります。

スポーツ推進においては、「第3期志木市スポーツ推進計画」に基づき、誰もが気軽にスポーツに親しみ、喜びを得られるような環境づくりを進めてまいります。秋ヶ瀬スポーツセンター等再整備事業については、さまざまなスポーツレクリエーションを楽しむことができるだけでなく、地域コミュニティの活動場所となるよう施設整備を行い、市民のスポーツ振興や地域コミュニティの向上に繋げてまいります。また、いろは親水公園左岸においては、試行的に設置したアーバンスポーツエリアの利用状況を踏まえ、令和7年度から常設のエリアとして整備し、若い世代を中心に人気のあるスケートボードやBMXなど、新しいスポーツを楽しめる機会を創出します。

I 市民力が生きるまちづくり

子育てしやすいまちづくり

- 子どもの育ちと学びをつなげるための支援

地域ぐるみで子どもたちを育むまちづくり

- 知・徳・体の育成
- 地域社会に開かれた教育の推進
- 安全で安心な学校づくり
- 特別なニーズに対応した教育の推進
- 青少年の健全育成

一人ひとりが輝くまちづくり

- 人権啓発・教育の推進
- 異文化交流の支援

II 市民を支える快適なまちづくり

豊かな文化を育むまちづくり

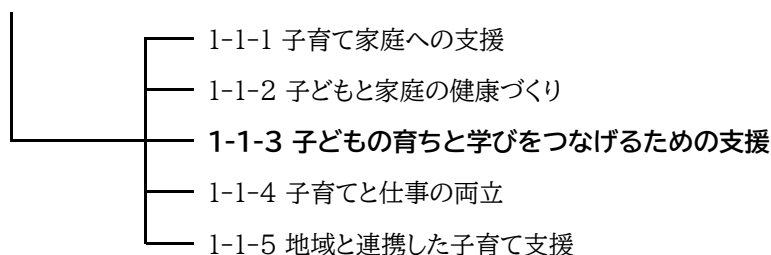
- さまざまな学習機会の提供
- 生涯にわたり学ぶことができる環境づくり
- 学びで支えるまちづくり
- 文化を育む活動の支援

スポーツを楽しむまちづくり

- 健康ライフスタイルの支援
- スポーツ・レクリエーション活動の支援
- スポーツ施設の整備・活用

I 市民力が生きるまちづくり

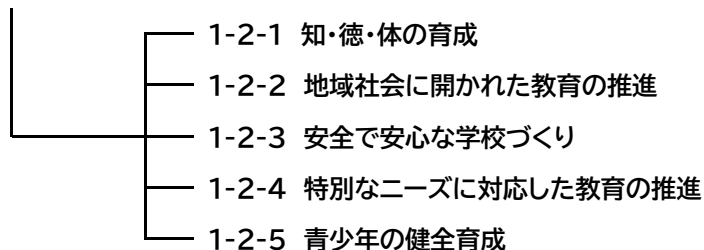
1-1 子育てしやすいまちづくり



1-1-3 子どもの育ちと学びをつなげるための支援

具体的施策	主な事業
幼児教育の振興	・ 教育サポートセンターと小学校及び幼稚園、保育園等との連携推進
就学支援・相談活動体制の充実	・ 教育サポートセンターと児童発達相談センター、幼稚園、保育園及び障がい児施設との連携推進

1-2 地域ぐるみで子どもたちを育むまちづくり



1-2-1 知・徳・体の育成

具体的施策	主な事業
基礎学力の定着	・ 小学校1～4年生における複数・少人数指導体制推進事業(スマート・クラス) ・ ベーシックサポート事業・スタディサポート事業 ・ 小学校1～3年生市独自の学力検査 ・ 中学校学力検査補助
学校におけるICT化の推進	・ タブレット端末等ICT機器を活用した授業の推進 ・ 情報モラル教育の推進 ・ 校務支援システムによる校務の推進
小中一貫教育の推進	・ 小中一貫教育推進計画に基づく小・中学校9か年を見通した教育課程編成の推進 ・ 小学校高学年における一部教科担任制の促進 ○ 乗り入れ指導体制の充実 ☆ 義務教育学校設置に向けた実施設計の着手
学校図書館教育の推進	・ 学校図書館事業推進アドバイザーの配置 ・ 蔵書の充実 ・ 新聞の配架 ・ 学校図書館員の配置

基礎体力の向上	○ 民間事業者との連携による水泳指導の全小学校及び全中学校1年生での実施 ・ 基礎体力づくりの推進 ・ 走に特化した体力向上事業の実施 ・ 部活動指導補助員の派遣
☆健康・食・安全教育の推進	・ むし歯ゼロへの取組 ・ 健康・食に関する教育の充実 ・ 交通安全教室の実施 ○ 「志木っ子学校給食応援事業」による学校給食の充実
規律ある態度の育成	・ 「埼玉県学力・学習状況調査」(規律ある態度)への取組
特別活動の計画的推進	・ 豊かな心の育成や体験学習の重視
道徳教育の推進	・ 特別の教科道徳を要とし、教育活動全体を通じた道徳教育の充実・推進
☆教職員の資質の向上	・ 学校における働き方改革の推進 ・ 年次研(3年次、ミドルリーダー)等の実施 ・ 大学等との連携 ・ 教科・領域主任会・学校課題研究の充実 ・ 要請訪問(県・市)
部活動改革の推進	・ 部活動の在り方の検討

1-2-2 地域社会に開かれた教育の推進

具体的施策	主な事業
研究委嘱の充実と推進	・ 委嘱研究発表会の奨励 ○ 週時程の見直しによる研修時間や生徒指導、教員相談など子供と向き合う時間の確保
地域に根ざした教育推進事業の充実	・ いじめ予防授業への実施 ・ 地域人材の活用 ・ 地域に根ざした教育推進事業(ゲストティーチャーを活用した授業)
外部人材の積極的活用による教育の充実	・ 授業における専門家の活用 ・ 出前授業の積極的実施
総合的な学習の時間の充実	・ 福祉教育、環境教育等の充実
キャリア教育の推進	・ 小学校におけるキャリア教育の充実 ・ 中学校職場体験の奨励
コミュニティ・スクールの推進	・ 地域とともにある学校づくりの推進
学校における諸問題に対する法的な支援体制の整備	・ スクールロイヤー制度の活用

1-2-3 安全で安心な学校づくり

具体的施策	主な事業
学校施設の改修等	☆ 宗岡小学校給食室大規模改修 ☆ 志木第二小学校の児童の動線安全化工事 ☆ 志木第二小学校特別教室等空調設備設置工事の設計 ☆ 志木中学校照明器具LED化 ☆ 志木第二中学校体育館大規模改修工事の設計 ☆ 志木第二中学校特別教室等空調設備設置工事の設計 ☆ 宗岡中学校体育館大規模改修 ☆ 宗岡中学校給食室大規模改修工事の設計 ☆ 小・中学校防犯カメラ更新工事 ・ 小・中学校敷地の樹木更新
地域と連携した学校安全体制の整備	・ 小学校巡回パトロールの実施 ・ 警備員の配置

1-2-4 特別なニーズに対応した教育の推進

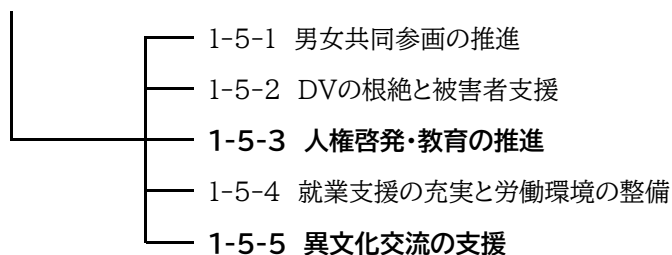
具体的施策	主な事業
教育相談体制の充実	・ 臨床心理士等によるオンライン相談の活用など教育相談の充実 ・ 中学校校内相談の充実 ・ 児童・生徒の実態把握(教育・福祉・保健・医療ネットワークの構築)
いじめ、不登校対策事業の強化	・ 志木市いじめ問題対策連絡協議会及び志木市いじめ防止対策委員会の活用 ・ スクールカウンセラー及び学校福祉相談員の充実 ・ 適応指導教室の充実 ・ ホームスタディー制度の推進 ・ 中学校校内相談室との連携強化 ☆ 中学校校内支援ルームの設置及び不登校対策支援員の配置
特別支援教育の充実	・ 特別支援教育相談員及びスクールカウンセラーの巡回訪問の充実 ・ 知的障がい学級・自閉症情緒障がい学級・通級指導教室の指導内容の充実 ・ 特別支援教育支援員の配置拡充 ・ 特別支援教育プログラム・言語指導等の充実
インクルーシブ教育の理念に基づく教育の推進	・ 交流及び共同学習の推進、支援籍学習の推進

1-2-5 青少年の健全育成

具体的施策	主な事業
青少年健全育成のための環境整備・充実	・ 青少年育成市民会議及び青少年育成推進員の活動の充実
小・中・高校との連携	・ 教育相談・生徒指導・進路指導等の系統化
地域における青少年健全育成活動の支援	・ 学校・家庭・地域社会相互及び青少年団体等の連携強化
非行・薬物乱用防止教育の徹底	・ 講演会・研修会等の実施
家庭教育の支援	・ 「元気に育つ志木っ子条例」の周知及び事業の実施

家庭・地域の教育力の向上	・ PTA・町内会・子ども会・婦人会等との連携
校外補導及び街頭指導体制の整備	・ 児童相談所及び警察等関係機関との連携 ・ 非行・薬物乱用防止キャンペーンの実施

1-5 一人ひとりが輝くまちづくり



1-5-3 人権啓発・教育の推進

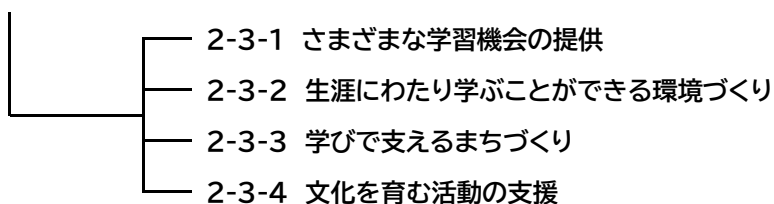
具体的施策	主な事業
教育課程に位置づけた人権教育の推進	・ 人権を尊重し豊かな心を育む教育の推進
人権尊重・信頼関係に立つ生徒指導の徹底	・ あらゆる差別の解消運動の推進
学校・社会同和教育の推進	・ 同和問題の正しい理解、認識の深化
男女平等観に立つ教育の推進	・ 男女平等に関する教育の推進
人権学習の推進	・ 人権研修会の開催 ・ いろは遊学館・公民館における人権講座の開催
子どもの人権意識の高揚	・ 人権作文・標語の募集、ポスターの作成
啓発活動の推進	・ 人権作文集の発刊・各種啓発資料等の作成及び活用
人権教育推進協議会との連携	・ 関係機関・団体等との連携や協調

1-5-5 異文化交流の支援

具体的施策	主な事業
外国語能力、コミュニケーション能力の育成	・ 外国語指導助手(ALT)の授業活用 ・ 外国人等の日本語習得支援 ・ 小学校外国語科・外国語活動に対応した市費英語専科教員の配置 ・ サマーイングリッシュの充実 ・ 英語検定取得対策講座の実施

II 市民を支える快適なまちづくり

2-3 豊かな文化を育むまちづくり



2-3-1 さまざまな学習機会の提供

具体的施策	主な事業
社会の変化に対応した多様な学習機会の提供	・ 社会教育機関との連携
いろは遊学館・公民館の講座・教室等の充実	・ 学社融合事業 ・ 高齢者対象事業 ・ 一般成人事業 ・ 青少年事業 ・ 人権講座 ・ ICT学習支援事業 ・ 家庭教育支援事業 ・ サークル支援・共催事業
まちづくりを進める生涯学習の推進	・ 学習情報の収集・提供 ・ 相談体制の充実
子ども読書活動の推進	☆ 第四次志木市子ども読書活動推進計画の策定 ・ 子ども読書活動の推進・充実 ・ 学校・関係機関との連携協力
地域交流スペース運営事業の推進	・ 交流スペースの利用促進

2-3-2 生涯にわたり学ぶことができる環境づくり

具体的施策	主な事業
計画的な施設管理	・ いろは遊学館・宗岡公民館及び宗岡第二公民館の管理運営
図書館サービス網の整備・充実	・ 図書館・図書室等の連携 ・ 広域利用の促進 ☆ 図書館システムの更新 ・ ホームページの充実 ・ 学社融合及び連携事業の充実

図書館による読書支援サービス	・ 図書館蔵書の充実 ・ 障がい者サービスの充実 ・ ブックスタート事業の継続及びフォローアップ事業の充実 ・ レファレンスサービスの充実 ・ 市民協働事業の実施 ・ コンビニエンスストア図書館資料返却等取次事業 ・ 図書館予約資料受取サービスの充実 ☆ あかちゃんタイムの実施
八ヶ岳自然の家の効率的運営	・ 施設維持管理(指定管理者による管理・運営)

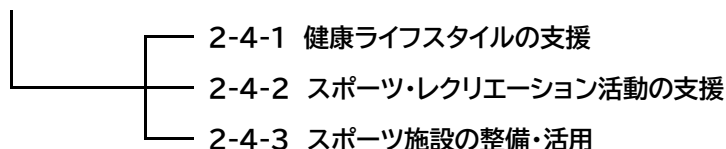
2-3-3 学びで支えるまちづくり

具体的施策	主な事業
子どもの成長を支える学習機会の充実	・ 親の学習、家庭教育学級、放課後子ども教室・放課後学習教室の充実
まちづくりを支える組織に対する支援	・ 社会教育関係団体等の活動促進・援助
芸術・文化創作活動の促進	・ 市民文化祭・美術展覧会・芸能祭等、各種文化芸術活動の支援・充実
放課後子ども総合プランの推進	・ 学童保育クラブと一体型の放課後子ども教室「放課後志木っ子タイム」の充実

2-3-4 文化を育む活動の支援

具体的施策	主な事業
伝統文化の継承	・ 子どもの頃から芸能文化・地域文化に触れることができる文化体験の充実
地域文化活動の推進	・ 志木市子ども会育成連絡協議会による子ども郷土かるた大会の実施及び支援 ・ 市民の文化活動の支援
埋蔵文化財の保存・活用の充実	・ 埋蔵文化財保管センターの管理運営 ・ 発掘調査の実施 ・ 発掘調査報告書の発行 ・ 埋蔵文化財出土品の効率的活用
文化財愛護思想の高揚・啓発活動の推進	・ 郷土資料館の管理運営 ・ まが玉作り教室・特別展・市民文化財講座の開催
文化財の保存と活用の充実	○ 郷土資料館及び埋蔵文化財保管センターの再整備事業の実施 ・ 「旧村山快哉堂」の活用 ・ 郷土資料館の資料の保存・整理・活用 ・ 指定文化財等の環境整備

2-4 スポーツを楽しむまちづくり



2-4-1 健康ライフスタイルの支援

具体的施策	主な事業
成人の健康・体力づくりの支援	・ 週1回以上のスポーツ実施率の向上(20歳以上の市民)
子どもの健康・体力づくりの支援	・ 小・中学校の新体力テストの5段階絶対評価で上位3段階の児童・生徒の割合の向上
高齢者の健康づくりの支援	・ 週1回以上のスポーツ実施率の向上(65歳以上の市民)
障がい者の健康づくりの支援	・ スポーツ・レクリエーション事業への参加の促進

2-4-2 スポーツ・レクリエーション活動の支援

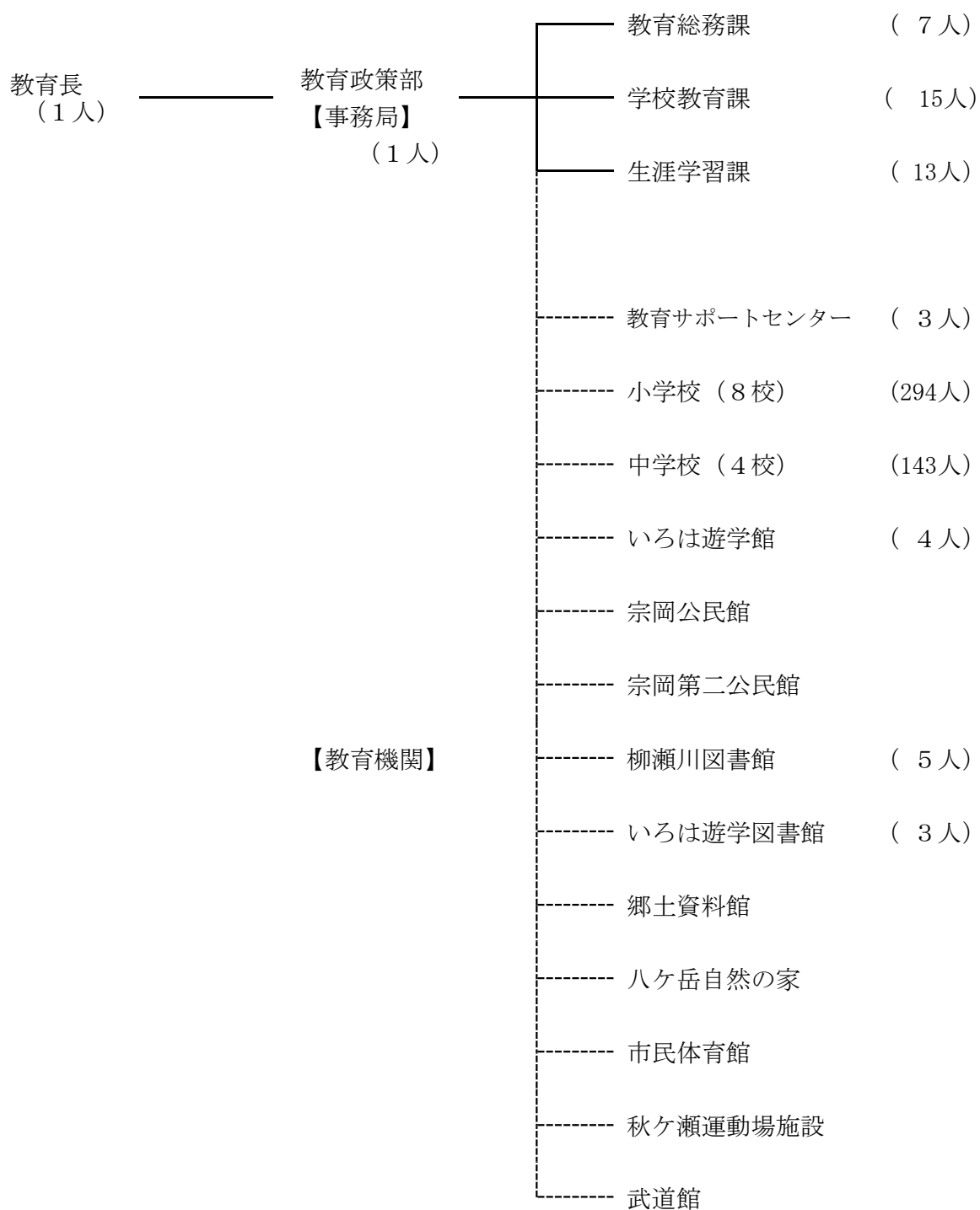
具体的施策	主な事業
スポーツ団体の育成・支援	・ 体育協会・レクリエーション協会・スポーツ少年団の会員拡大
情報のネットワーク化	・ インターネット予約の促進
情報提供体制の強化	・ ソーシャルメディアの活用による情報提供
スポーツ事業の拡充	○ 市民体育祭に代わる新たなスポーツイベントの創出に向けた検討 ・ 町内会主催による地域スポーツレクリエーション事業の支援 ・ スポーツ・レクリエーション事業(市主催・共催・後援)参加の促進 ・ チャレンジスポーツ事業の実施

2-4-3 スポーツ施設の整備・活用

具体的施策	主な事業
公共スポーツ施設の整備・活用	○ 市民会館・市民体育館の新複合施設整備事業の実施 ○ 秋ヶ瀬スポーツセンター再整備事業の実施 ・ 公共スポーツ施設の改修による利用の促進 ○ スポーツ施設の整備・活用(アーバンスポーツエリアの整備・秋ヶ瀬運動場施設簡易ナイター設備の貸出試行)
学校施設の整備・活用	・ 学校施設開放の充実

2 教育委員会組織図

令和7年5月1日現在



() 内は職員数

合計 489 人

※小・中学校は県費職員352人を含む。

3 教育委員会事務局事務分掌

教育総務課

- 教育委員会に関すること。
- 教育行政重点施策の企画立案に関すること。
- ほう賞及び表彰に関すること。
- 教育委員会規則等の制定、改正又は廃止に関すること。
- 部内及び教育機関の職員(教職員を除く。)の人事に関すること。
- 教育行政に関する相談に関すること。
- 公印の管理及び文書の収受に関すること。
- 入学資金の貸付けに関すること。
- 部内及び教育機関の総合調整に関すること。
- 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること。
- 他課の所管に属さない事務に関すること。
- 学校その他教育機関の設置及び廃止に関すること。
- 予算及び決算の総括に関すること。
- 教育財産の総括管理に関すること。
- 学校の施設及び設備の整備に関すること。

学校教育課

- 学校の教育課程、学習指導、生徒指導、進路指導、教育相談等に関すること。
- 教職員の人事、服務、及び研修に関すること。
- 学校健康教育に関すること。
- 児童生徒の安全教育に関すること。
- 食育に関すること。
- 学校における人権教育に関すること。
- 通学区の設定及び変更に関すること。
- 教科書その他教材に関すること。
- 教育ICTに関すること。
- 学校及び教育サポートセンターとの連絡調整に関すること。
- 小中一貫教育に関すること。
- 児童生徒の就学、入学及び転学に関すること。
- 教職員及び児童生徒の保健衛生に関すること。
- 学校給食に関すること。
- 児童生徒の就学援助費に関すること。

生涯学習課

生涯学習及び社会教育に関すること。

生涯学習推進指針に関すること。

社会教育委員に関すること。

市民文化及び芸術の振興に関すること。

社会教育における人権教育に関すること。

社会教育機関及び社会体育機関との連絡調整に関すること。

社会教育、スポーツ及びレクリエーションに関係する団体に関すること。

文化財に関すること。

文化財保護審議会に関すること。

郷土資料館及び村山快哉堂に関すること。

スポーツに関すること。

スポーツ推進計画に関すること。

スポーツ推進審議会に関すること。

スポーツ推進委員に関すること。

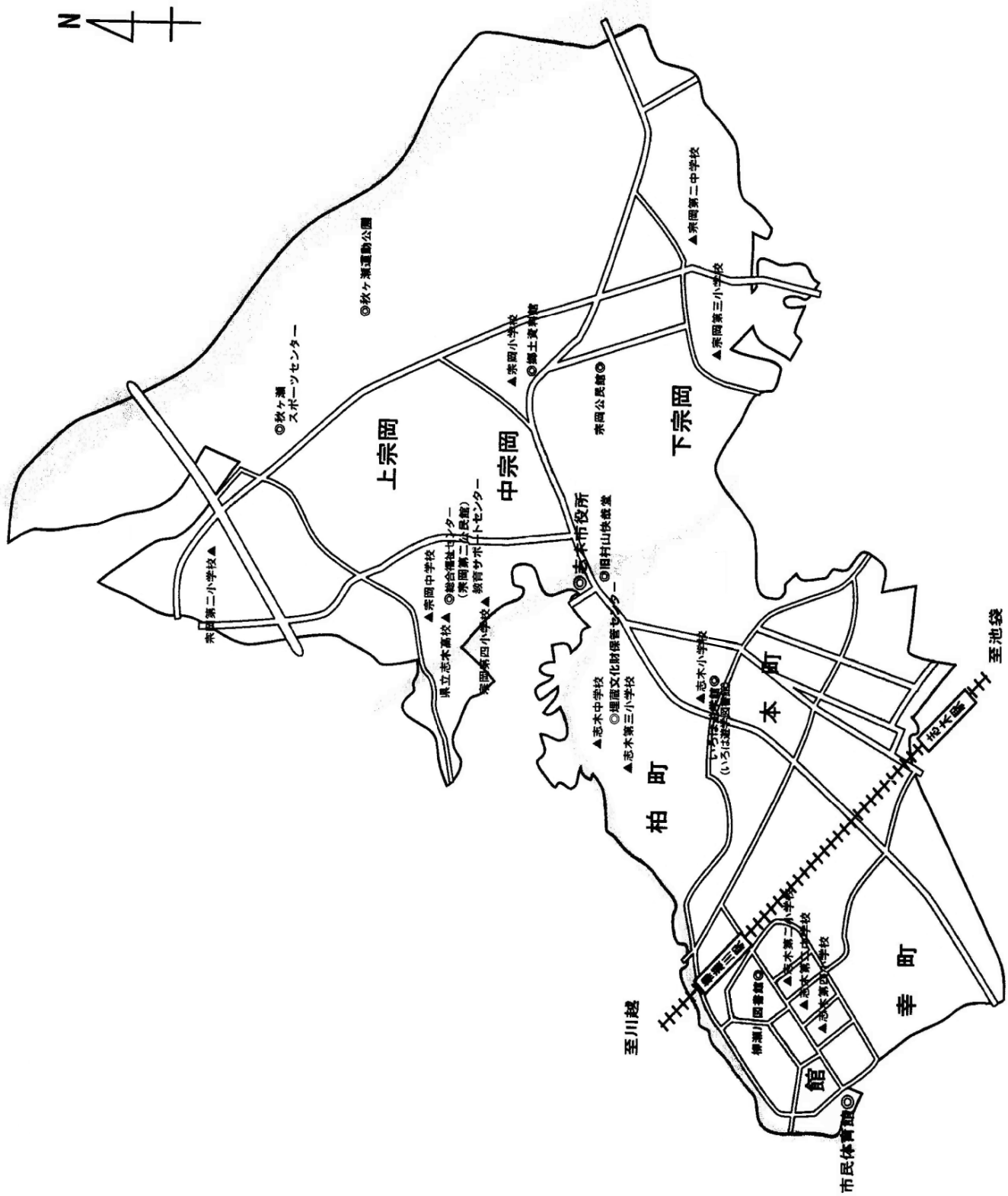
学校体育施設の開放に関すること。

地域交流スペースの管理及び運営に関すること。

青少年教育に関すること。

青少年問題協議会に関すること。

4 市内教育施設等位置図



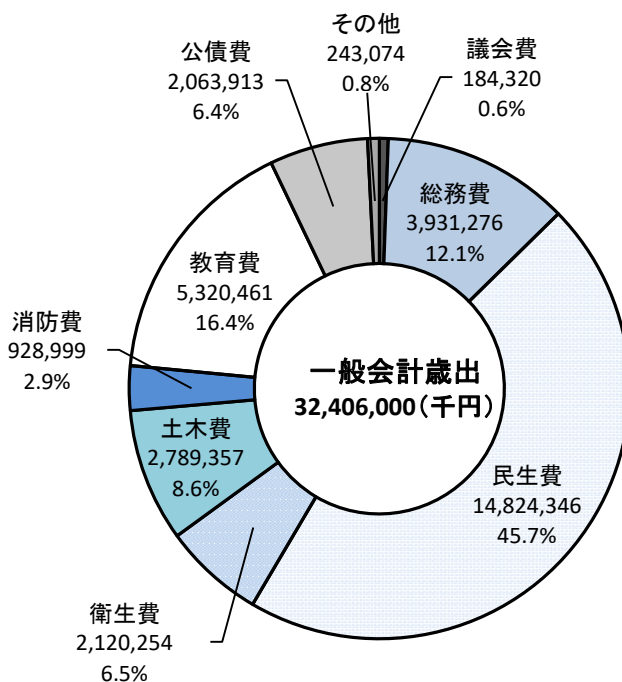
教育財政

1 令和7年度予算

(1) 一般会計歳出目的別予算

単位：千円

目的別	予算額	構成比
議会費	184,320	0.6%
総務費	3,931,276	12.1%
民生費	14,824,346	45.7%
衛生費	2,120,254	6.5%
労働費	32,463	0.1%
農林水産業費	39,382	0.1%
商工費	141,229	0.4%
土木費	2,789,357	8.6%
消防費	928,999	2.9%
教育費	5,320,461	16.4%
公債費	2,063,913	6.4%
予備費	30,000	0.1%
合計	32,406,000	100.0%

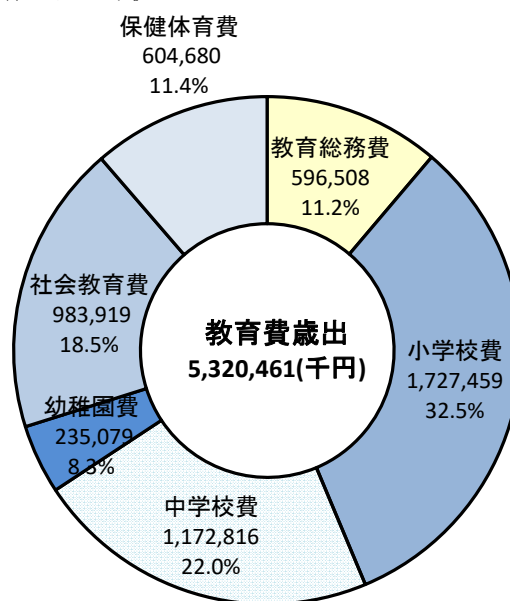


(注) 構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。

(2) 教育費内訳

単位：千円

目的別	予算額	構成比
教育総務費	596,508	11.2%
小学校費	1,727,459	32.5%
中学校費	1,172,816	22.0%
幼稚園費	235,079	4.4%
社会教育費	983,919	18.5%
保健体育費	604,680	11.4%
合計	5,320,461	100.0%



2 教育費の推移

単位：千円

年度	一般会計	教育費	構成比
R3	30,777,000	3,478,157	11.3%
R4	29,164,000	3,368,553	11.6%
R5	27,696,000	3,257,645	11.8%
R6	30,454,000	3,387,744	11.1%
R7	32,406,000	5,320,461	16.4%

※ 当初予算比

3 学校施設状況

令和7年5月1日

学 校 名	学級数			特別教室数										給 食 施 設	延床面積		プ ール 水 面 積 （ ㎡ ）	建 物 敷 地 面 積 （ ㎡ ）	運 動 場 面 積 （ ㎡ ）
	普 通 学 級	特 別 支 援 学 級	計	理 科	音 楽	コ ン ピ ュ ー タ	美 術 ・ 図 工	技 術 ・ 家 庭	視 聴 覚	図 書	そ の 他	計	校 舎 （ ㎡ ）		屋 内 運 動 場 （ ㎡ ）				
志 木 小 学 校	30	3	33	1	2	-	1	2	-	3	4	13	1	8,868	1,478	-	6,768	4,496	
宗 岡 小 学 校	12	4	16	1	1	-	1	1	-	1	4	9	1	4,664	926	425	7,143	4,405	
志木第二小学校	18	2	20	2	2	-	1	1	1	1	5	13	1	6,104	840	375	12,118	11,089	
宗岡第二小学校	13	2	15	1	1	-	1	1	1	1	9	15	1	4,798	937	398	7,939	8,365	
志木第三小学校	18	3	21	1	1	-	1	2	-	1	4	10	1	5,437	776	418	3,895	9,155	
宗岡第三小学校	12	2	14	1	1	-	1	1	-	1	4	9	1	3,443	1,052	427	8,296	8,328	
志木第四小学校	14	2	16	1	2	-	1	1	1	2	5	13	1	5,075	1,011	424	7,621	14,349	
宗岡第四小学校	18	3	21	1	1	-	1	1	-	1	1	6	1	4,796	951	431	6,576	9,943	
小 学 校 計	135	21	156	9	11	0	8	10	3	11	36	88	8	43,185	7,971	2,898	60,356	70,130	
志 木 中 学 校	18	3	21	3	2	-	2	4	1	1	5	18	1	6,627	1,256	375	6,355	11,803	
志木第二中学校	12	2	14	2	2	1	2	4	-	1	8	20	1	5,983	1,036	425	9,584	14,484	
宗 岡 中 学 校	12	2	14	2	1	-	2	4	1	1	6	17	1	5,709	1,137	425	9,165	9,013	
宗岡第二中学校	10	2	12	2	1	-	1	3	-	1	3	11	1	4,427	1,095	425	7,288	8,730	
中 学 校 計	52	9	61	9	6	1	7	15	2	4	22	66	4	22,746	4,524	1,650	32,392	44,030	

学校教育

1 市立学校一覧

令和7年5月1日現在

種別	学 校 名	校長名	教頭名	学級数	児童 生徒数	所在地	電話番号
小学校	志 木 小 学 校	石井 都	仲尾 健 金子 博一	3 33	17 946	〒353-0004 志木市本町 1-10-1	471-0111
	宗 岡 小 学 校	堤 孝志	林 浩子	4 16	19 379	〒353-0002 志木市中宗岡 3-1-1	471-0307
	志木第二小学校	佐々木 宰	金子 孝輔	2 20	8 487	〒353-0006 志木市館 1-2-1	472-0540
	宗岡第二小学校	赤沢 直幸	菊地 雅和	2 15	11 401	〒353-0001 志木市上宗岡 3-13-1	473-2305
	志木第三小学校	岡 和香子	金山 和生	3 21	18 595	〒353-0007 志木市柏町 3-2-1	471-1062
	宗岡第三小学校	田中 孝幸	渡部 祐輝	2 14	10 334	〒353-0003 志木市下宗岡 1-15-30	471-2244
	志木第四小学校	小暮 孝明	今 直子	2 16	8 396	〒353-0006 志木市館 1-4-1	474-7911
	宗岡第四小学校	松本 秀之	堀内 洋子	3 21	17 548	〒353-0001 志木市上宗岡 1-1-2	473-5250
	計			21 156	108 4,086		
中学校	志 木 中 学 校	阿部 剛	清水 智之	3 21	16 660	〒353-0007 志木市柏町 3-2-2	471-0143
	志木第二中学校	島村 直人	藤井 隆光	2 14	6 401	〒353-0006 志木市館 1-3-1	473-2379
	宗 岡 中 学 校	安彦 伸也	川瀬 恭彦	2 14	11 394	〒353-0001 志木市上宗岡 1-8-1	471-2241
	宗岡第二中学校	伊藤 大輔	大木 雄平	2 12	9 347	〒353-0003 志木市下宗岡 4-1-10	472-1516
	計			9 61	42 1,802		
合 計		—	—	30 217	150 5,888	—	—

上段 - 特別支援学級数で内数

2 児童・生徒数、学級数及び教職員数

令和7年5月1日現在

項目 学校名	学級編制								県費負担教職員						市費職員					総計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援 学級	計	校長 教員	養護 教諭	栄養 教諭	栄養 職員	事務	計	教員	事務	用務	学校 栄養士	計	
志 木 小 学 校	159 5	149 5	174 5	143 5	150 5	154 5	17 3	946 33	46	2	1		2	51	4	1	1		6	57
宗 岡 小 学 校	49 2	63 2	46 2	70 2	65 2	67 2	19 4	379 16	24	1			1	26	2	1	1	1	5	31
志木第二小学校	78 3	71 3	81 3	84 3	81 3	84 3	8 2	487 20	28	1			1	30	5	1	1	1	8	38
宗岡第二小学校	52 2	64 2	78 3	64 2	70 2	62 2	11 2	401 15	23	1			1	25	1	1	1	1	4	29
志木第三小学校	105 3	89 3	105 3	93 3	86 3	99 3	18 3	595 21	29	1	1		1	32	5	1	1		7	39
宗岡第三小学校	49 2	44 2	57 2	55 2	61 2	58 2	10 2	334 14	23	1			1	25	1	1	1	1	4	29
志木第四小学校	55 2	57 2	68 2	64 2	73 3	71 3	8 2	396 16	25	1			1	27	3		2	1	6	33
宗岡第四小学校	69 2	76 3	94 3	86 3	100 3	106 4	17 3	548 21	28	2		1	1	32	4	1	1		6	38
小 学 校 計	616 21	613 22	703 23	659 22	686 23	701 24	108 21	4,086 156	226	10	2	1	9	248	25	7	9	5	46	294
志 木 中 学 校	225 6	214 6	205 6				16 3	660 21	38	1			2	41	1	1	1	1	4	45
志木第二中学校	128 4	128 4	139 4				6 2	401 14	26	1	1	1		29	1	1	1		3	32
宗 岡 中 学 校	125 4	121 4	137 4				11 2	394 14	27	1			2	30	1	1	1	1	4	34
宗岡第二中学校	95 3	125 4	118 3				9 2	347 12	26	1	1		1	29	1	1	1		3	32
中 学 校 計	573 17	588 18	599 17				42 9	1,802 61	117	4	2	1	5	129	4	4	4	2	14	143
小 中 学 校 計	1,189 38	1,201 40	1,302 40	659 22	686 23	701 24	150 30	5,888 217	343	14	4	2	14	377	29	11	13	7	60	437

上段 - 人数、下段 - 学級数

3 学校別児童・生徒数の推移

各年度とも5月1日現在 〔単位:人〕

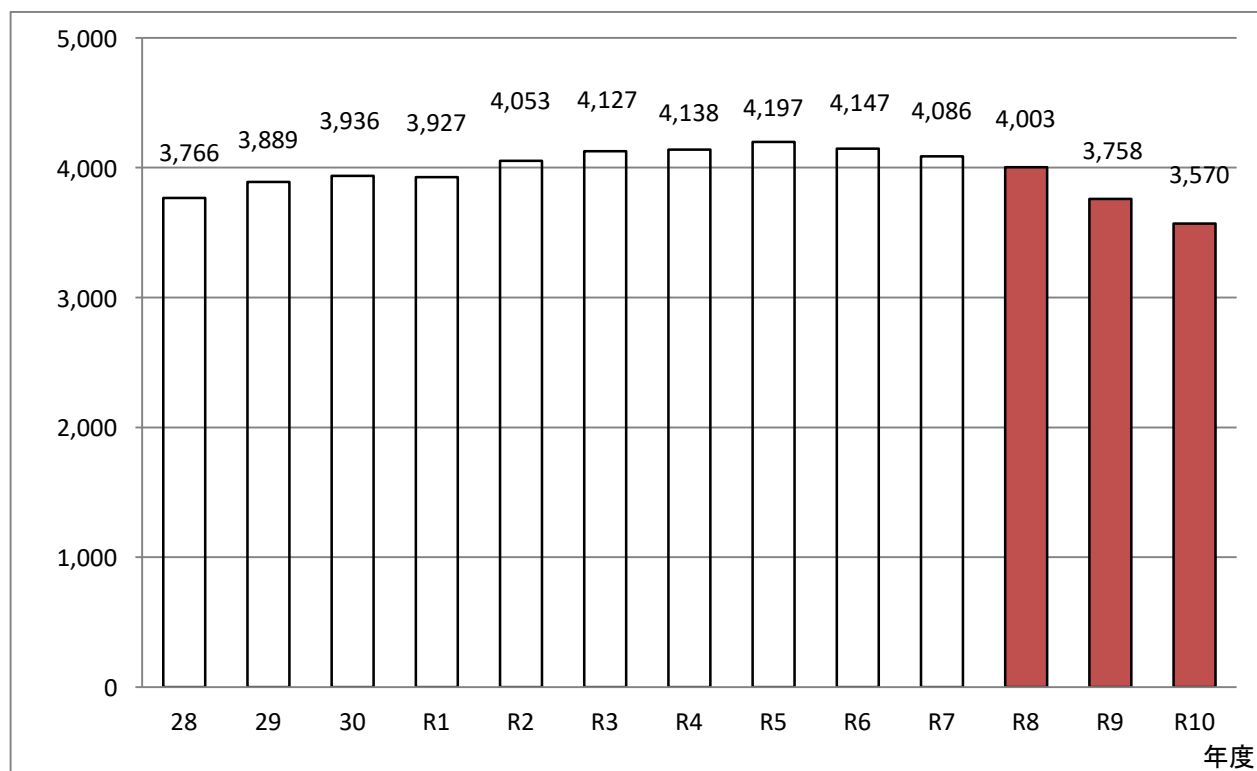
学校名 \ 年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
志 木 小 学 校	10 642	14 713	15 721	12 749	19 802	22 836	24 850	22 899	21 926	17 946
宗 岡 小 学 校	17 469	16 459	19 473	20 452	21 455	21 450	25 451	25 425	22 395	19 379
志 木 第 二 小 学 校	16 539	14 527	13 538	12 516	13 500	15 509	13 515	12 521	13 494	8 487
宗 岡 第 二 小 学 校	7 453	6 448	4 446	1 414	2 407	4 389	8 385	8 400	12 408	11 401
志 木 第 三 小 学 校			5 589	10 588	11 590	12 590	14 580	14 590	18 586	18 595
宗 岡 第 三 小 学 校				4 328	5 334	7 331	6 331	9 340	15 335	10 334
志 木 第 四 小 学 校						3 451	7 434	8 424	8 425	8 396
宗 岡 第 四 小 学 校				3 464	7 522	11 571	12 592	12 598	14 578	17 548
計	50 3,766	50 3,889	56 3,936	62 3,927	78 4,053	95 4,127	109 4,138	110 4,197	123 4,147	108 4,086
志 木 中 学 校	3 564	7 532	10 521	10 541	5 572	5 571	7 572	10 591	15 631	16 660
志 木 第 二 中 学 校	1 450	4 437	4 431	4 424	6 417	7 417	8 421	11 423	7 408	6 401
宗 岡 中 学 校	7 402	7 400	8 390	4 389	7 389	9 398	12 409	12 432	11 420	11 394
宗 岡 第 二 中 学 校			1 364	2 339	3 345	4 348	7 350	5 361	8 358	9 347
計	11 1,783	18 1,722	23 1,706	20 1,693	21 1,723	25 1,734	34 1,752	38 1,807	41 1,817	42 1,802
合 計	61 5,549	68 5,611	79 5,642	82 5,620	99 5,776	120 5,861	143 5,890	148 6,004	164 5,964	150 5,888

上段-特別支援学級児童生徒数で内数

4 児童・生徒数推移グラフ

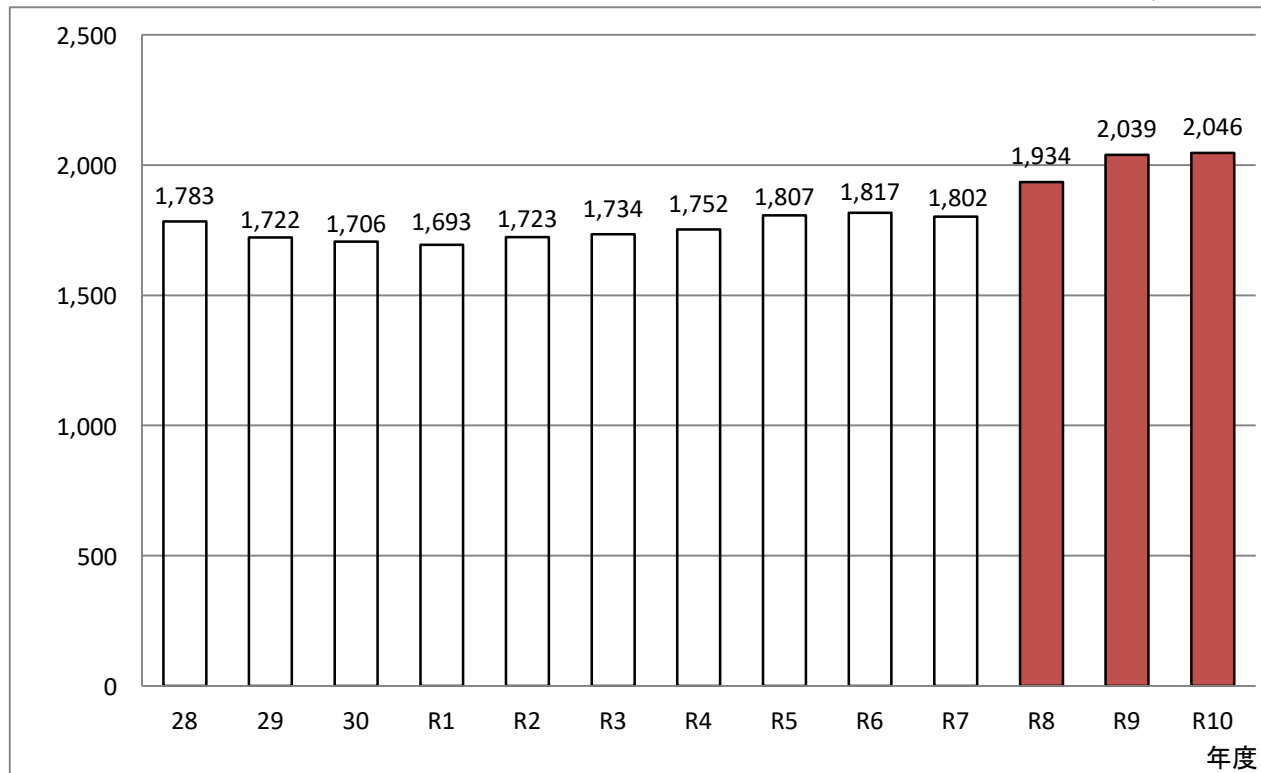
小学校

〔単位:人〕



中学校

〔単位:人〕



5 中学校卒業生の進路状況(令和5・6年度)

年度 性別 区分				令和5年度			令和6年度		
				男	女	計	男	女	計
進学者	全 日 制 本 科	県 内	国立	0	1	1	0	2	2
			公立	161	150	311	155	171	326
			私立	95	56	151	111	42	153
		県 外	国立	1	1	2	1	1	2
			公立	2	0	2	1	0	1
			私立	24	29	53	23	21	44
	定時制高校			2	2	4	2	4	6
	通信制高校			26	28	54	22	33	55
	高等専門学校			0	1	1	0	0	0
	特別支援学校			7	3	10	4	5	9
	海外高等学校			0	0	0	0	0	0
	進学者総数			318	271	589	319	279	598
専修学校等	専修学校			0	0	0	0	0	0
	各種学校			0	0	0	0	0	0
	高等技術専門学校			0	0	0	0	0	0
その他	国内無認可校			0	0	0	0	0	0
就職者				0	1	1	1	0	1
進路未定				4	0	4	1	4	5
卒業者総数				322	272	594	321	283	604
進学率(%)				98.8%	99.6%	99.2%	99.4%	98.6%	99.0%

6 学校教育の重点施策

(1) 「小中一貫教育」の推進

目的

小中一貫教育推進の柱である「決して誰一人取り残さない教育の構築」「地域とともにある学校づくりの発展」「教職員の意識改革と意欲の向上」をとおして、義務教育全体の質を向上させ、「次代を担うたくましい志木っ子」を育成する。

背景・経緯

平成28年 3月 志木市教育大綱を策定（小中一貫教育の取組により質の高い教育を推進）
平成29年 4月 志木第二中学校を志木市教育委員会研究指定校として委嘱
令和 3年 4月 小学校高学年に一部教科担任制を導入（小中一貫教育のさらなる充実）
令和 4年10月 志木市小中一貫教育基本方針を策定
令和 6年 3月 志木市小中一貫教育推進計画を策定
令和 7年 4月 市内すべての中学校区で小中一貫教育を本格導入

内容

- 学校の設置形態（予定）…小中一貫教育の効果をより発揮する中学校区に合った設置形態
 - ・令和7年度から市内全ての小・中学校「小中一貫型小学校・中学校」
 - ・令和9年度から志木第二中学校区「義務教育学校」
- 教育課程…9年間の一貫した教育課程を編成し、小学校と中学校の学びをつなぐ
- 推進体制…統括校長の配置、週時程の見直し、乗り入れ指導、効果の検証など
- 各中学校区の通称名
 - ・志木中学校区「いろはさくら学園」
 - ・志木第二中学校区「志木の森学園」
 - ・宗岡中学校区「宗岡みらい学園」
 - ・宗岡第二中学校区「宗岡せせらぎ学園」

(2) 「複数・少人数指導体制推進事業」（スマート・クラス）の推進

目的

より主体的に子どもの学ぶ姿勢を育てるような授業改善を進め、落ち着いた学習環境づくりと児童一人一人の学力向上を目指す。

「スマート」

Shiki（志木の）

Multiple（複数の）

Assistant（アシスタント）

Reliable（頼りになる、信頼できる）

Teacher（先生）

背景・経緯

次の課題が表出したことにより「少人数学級編制制度」の持続が困難になった。

- ・ハタザクラ教員の指導力低下等の問題の顕在化
- ・これからの時代に求められる学習指導への対応

これらの課題を踏まえ、これまで蓄積してきた少人数指導の実績を継承・発展させた児童一人一人へのきめ細かい指導が可能となる「複数・少人数指導体制推進事業」を実施することとした。

内容

○配置

小学校全8校に学校の規模や実情に応じて、スマート教員を配置する。

○実施学年

小学校第1、2学年に学級の規模に応じた人数、小学校第3、4学年に1人のスマート教員を配置する。

○指導体制の工夫

1つの授業を2人の教員で指導するティーム・ティーチング、児童の学習定着の程度に応じて学年・学級を複数のコースに分けて指導する習熟度別学習等、各小学校の実態に応じた柔軟な指導体制をとることができる。

(3) 「志木市スクールロイヤー制度」の活用

目的

- いじめや非行をはじめとする、保護者からの過剰な要求や学校事故への対応等の諸課題について、法的側面から助言を行う弁護士（スクールロイヤー）の配置を行う。
- 志木市立学校（小学校8校、中学校4校）や教育委員会に対し、法に基づく助言やサポート体制をアドバイスすることにより、諸問題の未然防止、早期解決につなげる。
- スクールロイヤーが講師となり、教職員に対し事例対応法や正しい面談記録の取り方等を学ぶ研修を行い、教職員の資質向上につなげスムーズな学校対応を可能とする。

背景・経緯

- 保護者からの過剰な要求や苦情、いじめ、学校事故等の諸課題の対応について、法律の専門家への相談を必要とする事案が増加している。学校を助言・支援すると共に教職員に正しい知識を学ばせ、初期対応の段階から、速やかな問題解決につなげるため、令和6年度に志木市スクールロイヤー制度を導入した。

内容

○助言及び支援

スクールロイヤーは、教育委員会又は学校からの要請に対して、次の方法により適宜助言、支援等の相談を行う。

- ・電話、メール、オンライン会議等
- ・スクールロイヤーが教育委員会又は学校へ訪問
- ・教育委員会又は学校が弁護士事務所へ訪問

○教職員研修

スクールロイヤーは、学校教職員を対象に法的諸問題を解決するための研修を次のとおり行う。

- ①参集型研修 年2回程度
- ②学校での研修 中学校区毎に年1回 計4回

7 事業計画

(1) 主な取組

事業名	実施時期	内 容
いじめ防止対策委員会	5月・11月 ・2月	いじめの未然防止や完全解消に向けて、いじめ防止基本方針を定めるとともに、地域におけるいじめ防止のための対策を実効的に行えるように有識者などからなるいじめ防止対策委員会を開催する。
小・中学校体力向上事業	通年	小学校に民間より指導者を派遣し、第3学年において走力を主とした基礎体力の向上を図る。 民間スイミングスクールと連携し、市内全小学校8校（全学年）と市内全中学校（1年生）において屋内温水プール施設を活用した水泳授業を実施する。
ベーシックサポート事業	7月～12月	市内全中学校を対象に、長期休業日及び放課後を利用して、数学と英語を中心とした学習支援を行う。
英語検定取得対策講座	8月・12月	「世界に通用する志木っ子の育成」の一環として、英語検定3級を中心とした取得率向上を目指した、各時期3日間の講座を実施する。
志木市学力・学習状況調査	1月	小学校低学年段階における学習のつまづきを早期に発見し、その克服から学力向上につなげることを目的に小学校1～3年生を対象とした市独自の学力・学習状況調査を実施する。
サマーイングリッシュ	7月	英語に親しむことを目的に、小学校3・4年生を対象としたサマーイングリッシュを行う。ALT（外国語指導助手）と英語によるゲームなどの活動を行う。
むし歯ゼロ作戦	通年	治療勧告や歯科保健講話等を実施し、むし歯の早期治療や予防の強化を推進する。むし歯予防に効果のある「フッ化物洗口」を全小・中学校で実施する。
志木市スクールロイヤー制度	通年	いじめや学校事故への対応など、学校における諸問題について、スクールロイヤーによる相談業務を導入することで、迅速かつ効率的に諸問題の解決につなげる。また、教職員に対し事例対応法や正しい面談記録の取り方等を学ぶ研修を実施する。
中学校校内支援ルーム	通年	一人一人に合った学びの場を提供するために、学校教育推進員を配置した校内支援ルームを市内全中学校に設置することで、決して誰一人取り残さない教育の実現に受けた支援体制を整える。

(2) 施設整備

事業名	実施時期	内 容
宗岡小学校給食室大規模改修工事	6月～2月	安全安心な給食の提供と給食調理現場の衛生環境向上のため、老朽化している施設の改修を実施するとともに、学校敷地内における児童と車両の接触事故を未然に防止するため、児童の動線と車両の動線を分離する。
志木第二小学校児童動線安全化工事	8月～12月	学校敷地内における児童と車両の接触事故を未然に防止するため、児童の動線と車両の動線を分離する。
志木中学校照明器具LED化工事	6月～10月	老朽化している照明器具をLEDに更新して良好な環境を整備する。
宗岡中学校体育館大規模改修工事	6月～2月	施設の老朽化に伴い、生徒等の利用に支障が生じている。施設の改修を実施し、良好な授業等の環境を整備する。
小・中学校防犯カメラ更新工事	8月～12月	老朽化している防犯カメラを更新して児童・生徒の安全を確保する。

(3) 作品展示

事業名	実施時期	内 容
志木市立小・中学校創造展	11月8・9日	対象：児童・生徒 会場：総合福祉センター
太陽展	1月24・25日	対象：特別支援学級 児童・生徒 会場：総合福祉センター
いろは子ども文化賞優秀作品展	11月1～3日	対象：児童・生徒 会場：志木市役所

8 研修

(1) 研修の目的

児童生徒一人一人が、成就感・充実感を味わいつつ、意欲的に学習できるような指導を目指し、学校教育の成果をあげるため、教職員の専門的知識の充実及び専門的技能の向上を図る。

ア 研修体制の確立と推進

- 教育課程及び指導方法等について研究を行い、各中学校区における教育指導上の課題改善に資するとともに、小中一貫教育を手段とした教育力の向上を図る。
- 初任者研修、ステップ・アップ研修、ジャンプ・アップ研修、現地研修（３年経験者研修）、５年経験者研修、中堅教諭等資質向上研修、２０年経験者研修等の年次研修、各教科・領域等における主任研修会及び教務主任研修会等の職務研修、臨任教員研修（スマート教員含む）の充実に努める。
- 教員のＩＣＴ技能及び授業での活用技能の向上を図る。
- 知・徳・体の調和のとれた学校教育を進めるにあたって、自主的活動を促し、連帯感、有用感を高める場として、道德教育及び特別活動の計画的推進を図る。
- 体力向上推進委員会の活動を促進し、児童生徒の体力向上に努める。

イ 一人一人を見つめ、地域に根ざした生徒指導の推進

- 校内指導体制の充実及び全教員の教育相談的手法の修得に努める。
- 市内小中高等学校間及び幼保小間の連携を密にし、生徒指導の充実に努める。
- 近隣市学校間の連携を密にし、地域としての生徒指導の強化に努める。

(2) 研修計画

No.	名称	実施時期	内容	対象	会場
1	教 務 主 任 研 修 会	6月～2月	講義・協議	教務主任	市庁舎等
2	管 理 職 研 修 会 (人 事 評 価 研 修 会)	4月～2月	講義・演習	校長・教頭	市庁舎等
3	養 護 教 諭 研 修 会	毎月実施	協議	養護教諭	各学校
4	学校栄養職員・給食調理員 研 修 会	7月下旬	講義	学校栄養職員 給食調理員	いろは遊学館
5	ミドルリーダー研修会	年数回	講義	対象教職員	市庁舎等
6	教育支援員連絡調整会議	毎学期1回ずつ	講義・協議	支援員	教育サポート センター
7	初 任 者 施 設 体 験 研 修	7月28日	施設体験・講義	初任者	志木市立郷土資 料館・市庁舎
8	3 年 経 験 者 研 修 会	8月8日	現地研修	3年経験者	岩殿観音他
9	朝 霞 地 区 管 理 職 人 権 教 育 懇 談 会	10月17日	講義	管理職	志木市
10	教 科 領 域 主 任 会	毎学期1回以上	協議・研究発表	関係教員	各学校

(3) 訪問関係

No.	名称	実施時期	内容	対象
1	志木市教育委員会・南部教育 事務所教育支援担当、学力 向上推進担当学校訪問	6月～2月	全教科・全領域	小・中学校教員
2	県教育局市町村支援部 小中学校人事課訪問	6月27日	学校管理等	市教育委員会
3	南部教育事務所総務・人 事・学事担当学校訪問	5月～9月	学校管理等	校長・教頭

(4) 令和7年度 学校課題研究一覧

学校名	研究領域	研究主題または内容	委嘱期間
志 木 小 学 校	全教科・領域	主体的に学び、互いのよさを認め高め合う児童生徒の育成	R5～7
宗 岡 小 学 校	全教科・領域	ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～	R6～9
志木第二小学校	全教科・領域	社会で胸を張って自己実現できる子の育成～児童生徒の非認知能力を伸ばすための指導の研究～	R6～8
宗岡第二小学校	全教科・領域	笑顔あふれ、たくましく、粘り強い宗岡っ子の育成（仮称）	R7～
志木第三小学校	全教科・領域	主体的に学び、互いのよさを認め高め合う児童生徒の育成	R6・7
宗岡第三小学校	全教科・領域	ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～	R6～9
志木第四小学校	総合的な学習の時間	社会で胸を張って自己実現できる子の育成～児童生徒の非認知能力を伸ばすための指導の研究～	R6～8
宗岡第四小学校	全教科・領域	笑顔あふれ、たくましく、粘り強い宗岡っ子の育成（仮称）	R7～
志 木 中 学 校	全教科・領域	主体的に学び、互いの良さを認め高め合う児童生徒の育成	R5～7
志木第二中学校	総合的な学習の時間	社会で胸を張って自己実現できる子の育成～児童生徒の非認知能力を伸ばすための指導の研究～	R6～8
宗 岡 中 学 校	全教科・領域	笑顔あふれ、たくましく、粘り強い宗岡っ子の育成（仮称）	R7～
宗岡第二中学校	全教科・領域	ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～	R6～9

9 学校保健

(1) 身長・体重の平均値

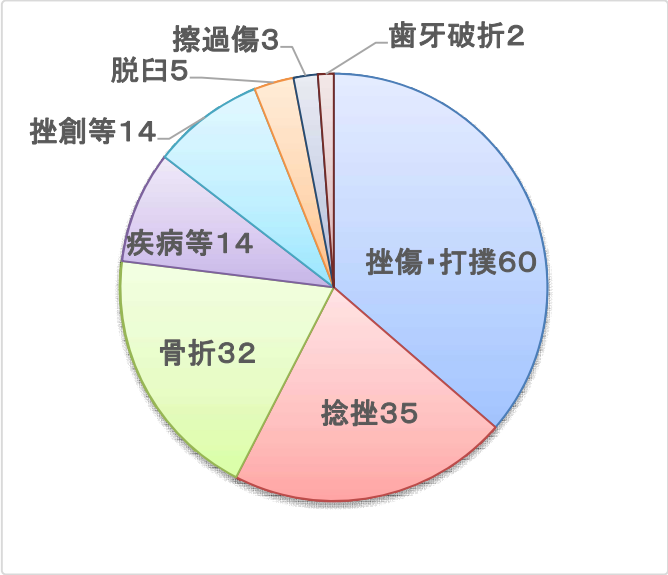
志木市 : 令和6年度

県・国 : 令和5年度

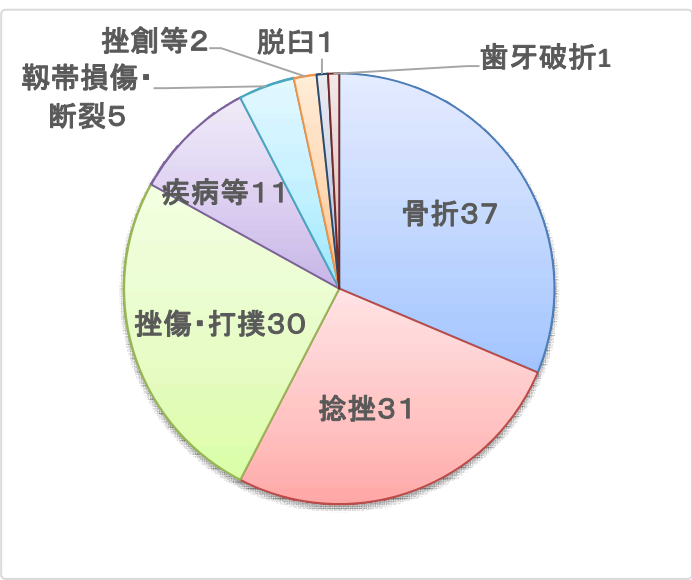
項目	性別	学年 市県 国別	小学校						中学校		
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
身長 (cm)	男	志木市	117.2	122.7	128.8	133.8	140.1	146.6	152.9	160.9	166.3
		埼玉県	117.0	123.0	128.8	134.3	139.9	145.8	154.3	161.0	166.4
		全国	116.9	123.0	128.6	134.1	139.6	146.2	154.2	161.1	166.0
	女	志木市	115.7	121.5	127.8	134.2	140.3	147.3	152.1	154.3	157.1
		埼玉県	116.2	122.4	128.2	134.6	141.6	148.2	152.5	155.3	156.7
		全国	116.0	122.1	127.8	134.4	141.4	147.9	152.3	155.0	156.4
体重 (kg)	男	志木市	21.3	23.7	27.2	30.6	35.7	40.0	44.1	51.0	54.8
		埼玉県	21.7	24.6	27.8	31.6	35.2	39.3	46.2	50.5	55.9
		全国	21.6	24.5	27.8	31.4	35.3	39.9	45.8	50.6	54.9
	女	志木市	20.7	23.2	26.5	30.5	33.8	39.7	44.9	47.2	50.0
		埼玉県	21.2	24.6	27.3	31.4	35.8	40.1	44.6	47.6	50.1
		全国	21.2	24.0	27.0	31.0	35.3	40.2	44.5	47.6	49.8

(2) 疾病名別災害発生状況（令和 6 年度）

小学校（165件）

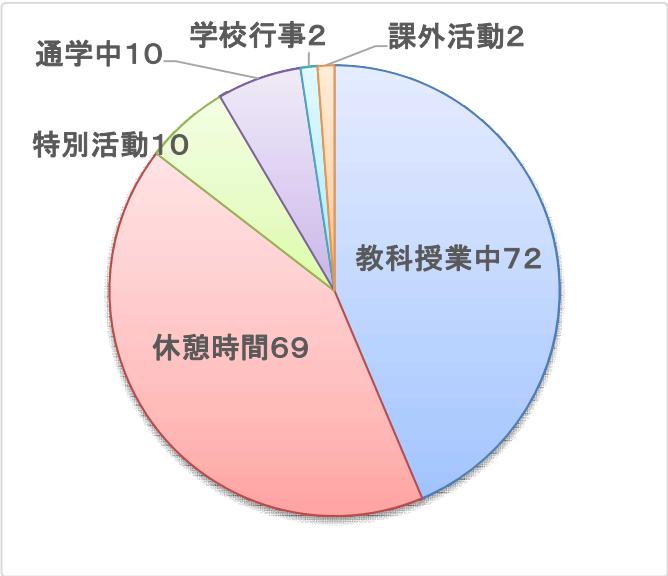


中学校（118件）

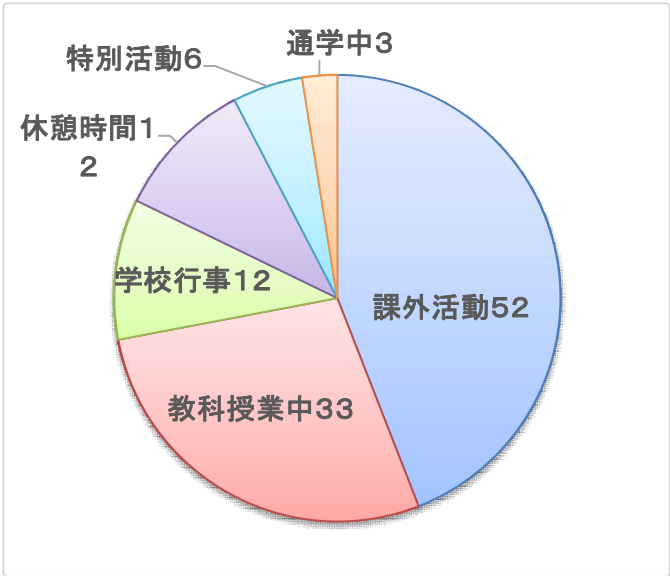


(3) 事故発生種別災害発生状況（令和 6 年度）

小学校（165件）



中学校（118件）



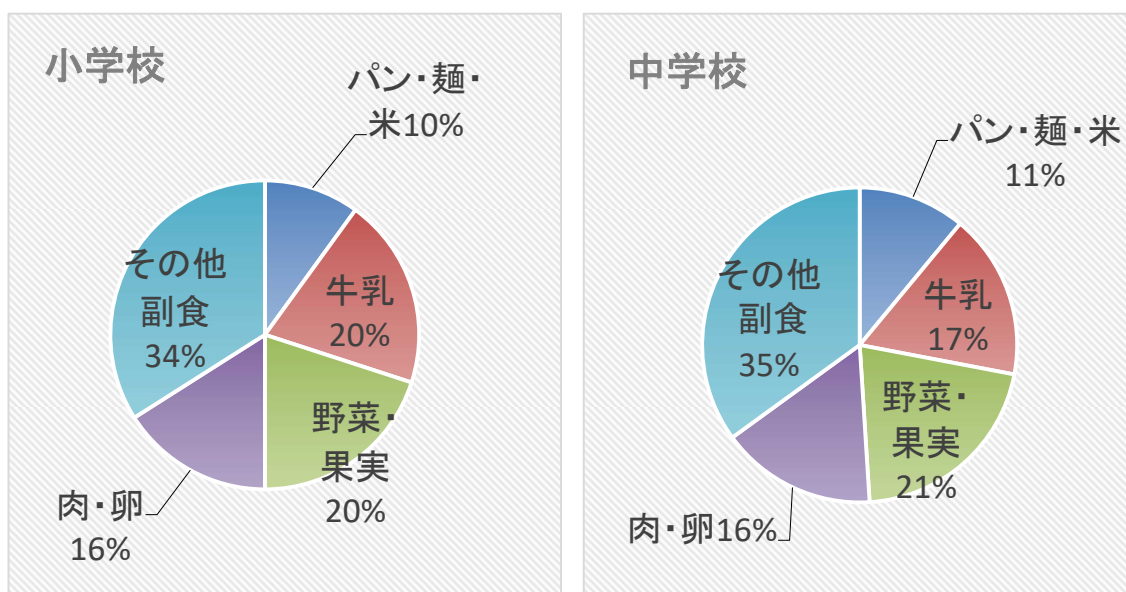
10 学校給食

(1) 給食費及び回数（令和6年度）

区分	月額	年額	年間給食回数 (学校平均)	1食当たり (学校平均)
小学校	月額変動	58,250円	186回	321円
中学校	月額変動	68,010円	185回	368円

※令和6年度から月額給食費については、各学校の喫食回数をもとに算出し、月額変動となる。
 ※令和6年度は「志木っ子学校給食応援事業」により、令和6年4月から6月までの3か月間、全児童生徒の給食費を無償とし、令和6年7月から令和7年3月まで、食材料費高騰対応として、小学校1食40円、中学校1食50円の補助を実施し、また義務教育期間内に3人以上子どもがいる世帯に対し、3人目以降の給食費を無償とした。
 ※令和7年1月から米価格等の高騰により給食費を小学校1食330円、中学校1食390円へ値上げ。保護者負担額は小学校1食290円、中学校1食340円となる。

(2) 1食当たりの食材割合（令和6年度）



11 学校紹介

1	志木中学校区
---	--------

《通称名》

いろはさくら学園

《対象校》

志木小学校

志木中学校

志木第三小学校

《学園名に込めた思い》

「いろは」は志木市内でよく使われる文言です。特に志木小学校は校舎が「いろは遊学館」と同じ建物であり、また、志木第三小学校の隣には「チョウショウインハタザクラ」もあることから、今回応募された案の多くに使用されていました。「さくら」には、「明るい未来」や「幸せなイメージ」があります。ひらがなにしたのは、小学校に入ってくる新1年生にも愛着をもってもらえることを意識しています。

《学園の目指す方向性》

1 教育目標

「文武両道」

「文」:自分の考えに基づいて、それぞれの目標達成のために自律的に学び続ける児童生徒を育成する。

「武」:心身ともに健康で、礼儀正しく自他尊重のコミュニケーションが取れる児童生徒を育成する。

2 目指す学園像

○児童生徒・保護者・地域社会から信頼される学園

○教職員同士が教育理念や実践を語り合うことのできる学園

○地域と学校が一緒になって児童生徒を育てていく学園

3 目指す児童生徒像

○主体的に考え、自律的に学ぶことができる児童生徒

○互いの良さを認め、高め合うことができる児童生徒

○礼儀正しく、心身ともに健康で逞しい児童生徒

志木小学校



所在地 志木市本町1-10-1
電話 048-471-0111
FAX 048-471-0164
校長 石井 都
開校年月日 明治7年7月15日

《本校の特色》

○学社融合の教育

併設の公民館と図書館を利用して 児童の学習活動の幅を拡充

○いろはさくら学園小中一貫教育

9年間を見通した教育の推進

○学校課題研究

研究主題「主体的に学び、互いのよさを認め高め合う児童生徒の育成」

○食育の推進

児童考案の献立給食実施、体験活動を通じて食の大切さを実感



学社融合の教育「いろはふれあい祭り」

《いろはさくら学園教育目標》

「文武両道」

文:自分の考えに基づいて、それぞれの目標達成のために自律的に学び続ける児童生徒を育成する。

武:心身ともに健康で、礼儀正しく自他尊重のコミュニケーションが取れる児童生徒を育成する。

《学校地域教育目標》

・明るくあいさつのできる子

・思いやりのある子

・地域を大切にする子

・意欲的に学ぶ子

《目指す学校像》

元気・生き生き輝く学校

～意欲的に学び・あいさつ・思いやりを育む教育活動～

《目指す児童像》

・主体的に学び、自分を表現する児童

・互いのよさを認め合い、高め合う児童

・自分から笑顔であいさつする児童

《目指す教師像》

・個々の子供の学びを最大限に引き出す教師

・社会の変化とともに自身の指導観を見直す教師

・保護者・地域とともに学ぶ教師

《目指す授業像》

・児童が主体となる授業

(振り返りと課題意識、学び方の選択、自己調整)

・学び合いのある授業

(話し合い等の選択、合意形成、言語活動の充実)

・見方・考え方を働かせる授業

(教科のめがね、学習のつながり…汎用性、新たな価値の創造)

志木第三小学校



所在地 志木市柏町3-2-1
 電話 048-471-1062
 FAX 048-473-4823
 校長 岡 和香子
 開校年月日 昭和50年4月1日

《本校の特色》

- あいさつと笑顔があふれる学校
- 地域・保護者と協働し、地域・保護者とともに歩む学校
- 子どもたちが豊かに関わり合い、高め合う学校
- 子どもや保護者の困り感に寄り添い、親身に、迅速に、組織的に対応する学校



運動会 6年生表現運動

《学校教育目標》

賢く

優しく

逞しく

目指す学校像

「出会い、学び、変わる」児童と未来をつくる学校

目指す児童像

豊かに関わり、楽しく学び、高め合う児童

目指す教師像

協働し、豊かな学びをつくり出す教師

令和7年度の重点目標

- 志木中学校区の特色を生かした小中一貫教育の充実
- 出会い、学び、変わる特別活動、体験活動の充実
- 楽しい学校をつくり出す生徒指導、教育相談の充実
- 気持ちのよいあいさつができる児童の育成

小中一貫教育

- 学び合う教師集団づくり
- 小中一貫3校合同研修の充実
- 小中・小中連携授業、乗り入れ授業の実施

特別活動・体験活動

- 縦割り班活動、緑日集会の実施
- 学級活動を軸とした学級経営の充実
- 学校応援団、外部機関と連携した学習

学力向上の取組

- 主体的に学び、表現できる児童の育成
- 自ら学ぶ習慣の定着

地域・家庭との連携

- 学校の魅力や課題の共有
- 地域・保護者と協働し、ともに育つ学校

生徒指導・教育相談

- 積極的な生徒指導の推進
- 教育相談・特別支援教育の充実
- 親身に、迅速に、組織的に対応

安全教育

- 交通事故防止(安全教育)
- 保健指導の徹底
- 食物アレルギー対応
- 防災教育の実施
- 児童の心肺蘇生法実施

志木中学校



所在地 志木市柏町3-2-2
 電話 048-471-0143
 FAX 048-474-6592
 校長 阿部 剛
 開校年月日 昭和22年4月1日

《目指す学校像》

「信頼される学校に」

～生徒、保護者、地域の期待に応える～



朝のあいさつ

《学校教育目標》

○考える人 ○思いやりのある人 ○たくましい人

《中学校区「いろはさくら学園」の教育目標》

○文武両道

《学校経営方針》

- 1 あいさつと返事の励行
- 2 学力の向上
- 3 豊かな人間性の涵養
- 4 体力の向上
- 5 地域を大事にする生徒・教職員
- 6 チーム志木中
- 7 小中一貫教育の推進

《目指す教職員像》

学び実践する教職員

- 1 生徒の人権を大切にし、生徒の心に寄り添い
公平・公正な教職員
- 2 生徒、保護者、地域の方から信頼される教職員
- 3 研修に励み、指導力を高める教職員
- 4 授業を大切にし、生徒に力をつける教職員
- 5 「報告・連絡・相談」と「協力」を大切にする教職員

《令和7年度の重点・努力事項》

- 1 豊かな人間性の涵養『心を磨く』
- 2 学力向上『力をつける』
- 3 体力向上『健康で逞しい体に』
- 4 教育相談、特別支援教育の充実
『一人一人へきめ細やかな対応を』
- 5 地域・保護者との連携
- 6 小中一貫教育の推進
- 7 教職員の働き方改革の推進

《通称名》

志木の森学園

《対象校》

志木第二小学校

志木第二中学校

志木第四小学校

《学園名に込めた思い》

志木第二小学校の「木」と志木第四小学校の「木」と志木第二中学校の「木」が合わさって、森が完成します。だから、「志木の森学園」といいます。学園にしたのは皆さんが呼びやすいからです。また、志木ニュータウンなど、森に囲まれ、自然豊かな環境で子供たちがのびのびと学べるように、との想いが込められています。

※令和7・8年度の小中一貫型小学校・中学校では、3校をまとめて呼ぶ通称名となります。

※令和9年度からは、義務教育学校の学校名となる予定です。

《学園の目指す方向性》

- 1 教育目標
「共生」 思いやりのある子
「自主」 進んで学ぶ子
「自律」 健やかな子
- 2 目指す学園像
子供の学びを地域とともに支える学校
- 3 目指す児童生徒像
○夢や希望をもち、粘り強く挑戦を続ける子
○多様性を認め合い、共に高め合いながら成長する子
○自信や誇りをもって社会に貢献し、未来を拓く子

志木第二小学校



所在地 志木市館1-2-1
電話 048-472-0540
FAX 048-473-4792
校長 佐々木 幸
開校年月日 昭和43年4月1日

《本校の特色》

- 校内、地域の自然環境を生かした教育の推進
- 地域の協力による体験学習の推進
- 学校応援団の充実
- 「毎日が学校公開日」
- 幼保小連携、小中一貫教育の推進
- 高学年を中心とした教科担任制の推進
- ICTを活用した積極的な情報発信



交通指導員さんと学ぶ交通安全教室(1年生)

《教育目標》

- 思いやりのある子
- 進んで学ぶ子
- 健やかな子

《目指す学校像》

- 子供の学びを地域とともに支える学校

《目指す教師像》学び実践し続ける教職員

- 子供の姿を大事にしながら、指導力を磨き続ける教職員
- 互いに切磋琢磨し、同僚性を重んじる教職員
- 児童、保護者、地域の方から信頼される教職員

《目指す子ども像》

- 夢や希望をもち、粘り強く挑戦を続ける子
- 多様性を認め合い、共に高め合いながら成長する子
- 自信や誇りをもって社会に貢献し、未来を拓く子

《令和7年度の重点》

- (1) 非認知能力の育成
 - 特別活動「他者とつながる力」
 - 総合的な学習の時間「自分を高める力」
 - 道徳教育の充実「自分と向き合う力」
 - 読書活動の充実「想像力・先を見通す力」
 - 学級経営の充実「所属感・社会性」
- (2) 小中一貫校への円滑な移行
 - 小中連携による交流活動の充実
 - 9年間を見通した学習指導・生徒指導・特別支援教育

志木第四小学校



所在地 志木市館1-4-1
 電話 048-474-7911
 FAX 048-473-4837
 校長 小暮 孝明
 開校年月日 昭和55年4月1日

生き生きと瞳輝き 笑顔あふれる志木四小
 ～本当の「思いやり」「あいさつ」「学び」「もくもく」のできる
 児童が育つ学校～



1年生と6年生の清掃時間の交流

《教育目標》

○思いやりのある子 ○進んで学ぶ子 ○健やかな子

《本校の特色》

○異年齢集団を生かした全校児童の交流活動
 ○歴史と伝統ある、6年生全員参加の鼓笛隊活動

《目指す子ども像》

本当の「思いやり」「あいさつ」「学び」「もくもく」
 ができる子

○夢や希望を持ち、粘り強く挑戦を続ける子
 ○多様性を認め合い、共に高め合いながら成長する子
 ○自信や誇りをもって社会に貢献し、未来を拓く子

《目指す学校像》

子供の学びを地域とともに支える学校

○組織力を高め、児童に生きる力をつける学校
 ○保護者・地域住民との連携を図り、地域とともにある学校

《重点》

○思いやり

・相手の立場で物事を考えられる児童の育成
 ・人権教育の充実

○あいさつ

・自ら進んで教師、友達、地域の方にさわやかな挨拶
 ができる児童の育成
 ・社会性を身に付け、TP0に合わせた挨拶ができる
 児童の育成 ～『本当のあいさつ』を目指して～

○まなび

・主体的な学びをつくる
 ・タブレット端末とICTの利活用

○もくもく

・主体的に考え、清掃や学習に黙々と取り組む児童の育成
 ・困難な課題を最後まで投げ出さず、黙々とやり遂げ
 ることができる児童の育成

志木第二中学校



所在地 志木市館1-3-1
 電話 048-473-2379
 FAX 048-474-6617
 校長 島村 直人
 開校年月日 昭和48年4月1日

《本校の特色》

創立53周年を迎え、卒業生はもうすぐ1万人になろうと
 している歴史ある学校です。学校教育目標を具現化
 し、未来に生きる生徒が育つ学校を目指します。ま
 た、隣接した2つの小学校と連携して小中一貫教育を
 推進しています。



令和7年度から「志木の森学園」としてスタートした志木第二中学校

《学校教育目標》

「勇気 信頼」

《目指す学校像》

「安心して我が子を託せる学校」「学ぶ喜びや感動を味わえる
 学校」「保護者・地域と共に歩む信頼される学校」

《志木第二中学校区で目指す子ども像》

- 1 夢や希望をもち、粘り強く挑戦を続ける子
- 2 多様性を認め合い、共に高め合いながら成長する子
- 3 自信や誇りをもって社会に貢献し、未来を拓く子

《学校経営方針》

「信頼される学校」期待の登校 満足の下校の志木第二中学校

- 1 教育公務員としての職責を自覚し、高い職業倫理感をもち、
サービスの徹底を図る
- 2 教育課程の適切な実施に努め、生徒に基礎・基本の定着を
図り生きる力の育成を目指す
- 3 校内研修の充実により、「教師が変わる⇒授業が変わる⇒子
供が変わる⇒学校が変わる」
- 4 生徒指導・教育相談体制の充実を図り、生徒理解を深め、
生徒が自己有用感を感じることで学年・学級経営に努め
る
- 5 コミュニティスクールの充実を図るとともに、家庭・地域との
連携を深め、開かれた学校づくりを目指す
- 6 学年・学級経営の改善と工夫を図り、前年度からの課題を元
に本年度の努力点を明確にし、実態に即したきめ細やかな指
導に努める
- 7 人事評価制度の充実により、教職員が共通目的・課題意識
等をもって職務に取り組むことで、組織としての力量を高める

《通称名》

宗岡みらい学園

《対象校》

宗岡第二小学校

宗岡中学校

宗岡第四小学校

《学園名に込めた思い》

宗岡中学校区で学ぶ児童生徒が、学習活動や体験活動をととして、自らの生き方を探求し、山積する社会の課題に向き合い、未来の社会の姿を考える学び舎としたい、という思いを込めて定めました。

《学園の目指す方向性》

1 教育目標

笑顔あふれ、たくましく、粘り強い宗岡っ子

2 目指す学園像

笑顔あふれ、学び合い、高め合える学園

3 目指す児童生徒像

笑顔あふれ、たくましく、粘り強い児童生徒

宗岡第二小学校



所在地 志木市上宗岡3-13-1
 電話 048-473-2305
 FAX 048-473-4804
 校長 赤沢 直幸
 開校年月日 昭和48年4月1日

《本校の特色》

学区内の宅地開発、国道254号開通など、地域が大きく変化しています。そのような中、学校、保護者、地域が一体となり、「親子ふれあい田んぼ」などの体験活動を行い、自然体験や伝統文化等を学んでいます。また、令和7年度宗岡みらい学園が開校し、小中一貫教育がスタートしました。本校では、学力向上を目指し、教科担任制の拡大、復習の時間の確保、家庭学習に自主学習を取り入れる等、自ら学び、自ら基礎学力の定着を図ろうとする児童を育てます。

夢と笑顔



地域の期待



《学校教育目標》

- よく考える子(知)・・・学びあい高め合う力
- やさしい子(徳)・・・他者を思いやる品性
- たくましい子(体)・・・活力溢れるはつらつさ

《めざす児童像》

- 深く考え、判断し、表現できる子
- 人を思いやる品性のあるやさしい子
- 目標をもち粘り強い子
- あいさつ、返事ができる爽やかな子

《今年度の重点》

重点1 小中一貫教育の推進

- ◆9年間で児童生徒を育むための教育システムを構築するため、3校で協働して一貫教育の推進

- ◆3校運営協議会の連携、3校教職員合同研修会の実施

- ◆9年間の教科、生徒指導、教育相談体制の連携

重点2 学ぶ楽しさの追求、学力・徳力・体力の向上

- ◆主体的で対話的で深い学びのある授業(指導力向上)

- ◆道徳教育の実践的指導力を高め心の醸成を図る

- ◆学級経営の充実

重点3 読書活動の推進

- ◆朝自習、朝読書

重点4 中学校方式の導入と取り組み

- ◆・夏期補習 ・教科担任制の拡大 他



宗岡第四小学校



所在地 志木市上宗岡1-1-2
 電話 048-473-5250
 FAX 048-473-4966
 校長 松本 秀之
 開校年月日 昭和56年4月1日

《目指す児童像》

- ・自ら進んで学ぶ子
- ・礼儀正しく、心豊かな子
- ・仕事を一生懸命にする子
- ・心身ともにたくましい子



体験学習(田植え)

《学校教育目標》

- ◇考える子ども ◇思いやりのある子ども
- ◇はたらく子ども ◇じょうぶな子ども

《学校経営基本方針》

- ◇変える勇気と変わる覚悟
- ◇豊かな学びで未来を切り拓く
- ◇チーム宗岡四小
- ◇学ぶにふさわしい学習環境
- ◇学校・家庭・地域の連携

《重点目標》

「笑顔・感動いっぱい

虹色にかがやく みんなの学校」

- ①小中一貫教育の推進
 - ・9年間の学びの連続性/系統的な指導、教科担任制
 - ・児童・生徒、教職員の交流の充実
 - ・家庭・地域との連携の充実
- ②教育DXの推進
 - ・これまでの時代に実現できなかった真に個別最適な学びの実現
 - ・校務の負担軽減/子供と向き合う時間の確保
- ③確かな学力と豊かな心の育成
 - ・算数科における少人数指導の充実
 - ・異年齢集団の交流の機会の増加、内容充実
 - ・発達支持的生徒集団の充実

宗岡中学校



所在地 志木市上宗岡1-8-1
 電話 048-471-2241
 FAX 048-474-6599
 校長 安彦 伸也
 開校年月日 昭和50年4月1日

《重点目標》

- 教育相談の充実(長期欠席生徒の減少)
- 学力向上
- 宗岡みらい学園 小中一貫教育の推進



全力・団結 高め合い、歌声が響き合う音楽祭

《教育目標》

- 向学 よく考え賢い生徒
- 協働 こころ豊かな生徒
- 健康 健康で明るい生徒

《中学校区の目指す児童生徒像》

笑顔あふれ、たくましく、粘り強い児童生徒

《目指す学校像》

「師弟同行」

- 1 組織力を高め、生きる力をはぐくむ学校
- 2 教師の質的向上を図り、確かな学力をはぐくむ学校
- 3 保護者、地域住民から信頼され、その地を支える学校

《本校の特色》

- 1 豊かな心と望ましい集団づくり(合唱活動を中心に)
- 2 一人一人を大切にする教育活動の推進
- 3 定期テスト前・長期休業における補習・学習支援
- 4 演舞神楽 狐童【こどう】(地域文化の伝承)

《通称名》

宗岡せせらぎ学園

《対象校》

宗岡小学校

宗岡第二中学校

宗岡第三小学校

《学園名に込めた思い》

「せせらぎの小径」は宗岡第二中学校区を流れる小川の遊歩道です。どんなに厳しい季節であっても、せせらぎの音や水流は絶えることなく、人の心を惹きつけます。学校に通う子供たちの笑顔や元気なあいさつも同じように、困難をものともせず流れ続ける地域のせせらぎのようであってほしいと願っています。また、宗岡第二中学校区の子供たちが、地域と共にある「せせらぎ」を背負うことで、地域の一員としての自覚とともに地域愛やプライドを持ち、新たな宗岡を造り上げることになるでしょう。学校が核となり、子供たちの「笑顔」「地域愛」「プライド」がせせらぎのように宗岡の地に根付き、やがては、大空に広がっていく。「宗岡せせらぎ学園」は、そんな地域の活力・源流となる人材を育ててまいります。

《学園の目指す方向性》

1 教育目標

ふるさとを愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成
～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～

2 目指す学園像

○児童生徒一人一人の良さを認めて、自信につなげる学園
○児童生徒、保護者、地域社会、教職員が誇りに思える学園

3 目指す児童生徒像

○確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジできる児童生徒
○互いの良さを認め、協力できる児童生徒
○心身を鍛え、たくましく最後まで頑張りぬくことができる児童生徒

宗岡小学校



所在地 志木市中宗岡3-1-1
所 電 048-471-0307
F A X 048-473-4831
校 長 堤 孝志
開校年月日 明治7年7月12日

《本校の特色》

- 明治7年創立、開校151年目を迎える伝統ある学校
- 地域の中核となる学校運営協議会の取組
- 小中一貫教育推進に係る地域の教材化と「むねおか学（総合的な学習の時間）」の授業実践
- 体験学習を中心とした授業の充実
 - ・米作り（パケツ稲）・野菜の栽培等の体験学習
 - ・外部講師を活用した体験学習
 - ・地域の方の協力による伝統文化の学習
- タブレット端末を活用した学習の充実



150周年記念式典

《基本理念》

○自分が好き 友だちがすき 町がすきな 宗小の子

《学校教育目標》

ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成
～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～

《目指す学校像》

○子供一人一人の良さを認めて、自信につなげる学校
○子供、保護者、地域社会、教職員が誇りに思える学校

《重点目標》

- (1) 教育活動の充実
 - ・確かな学力の育成（少人数指導の充実、教科担任制2年生以上への拡充）
 - ・年間生活目標（あいさつ、話を聞く、廊下歩行）の確実な定着
 - ・気持ちのよいあいさつ（特に「こんにちは」+α）・返事ができる児童の育成
 - ・ホームページを活用した教育活動の発信
 - ・清掃活動の徹底・読書活動の充実
- (2) 本年度から完全実施の小中一貫教育の推進
 - ・「むねおか学」や「学校段階間での指導内容の見直し」等、小中一貫教育の実施に合わせた教育課程（宗岡第二中学校区の実態を反映したカリキュラムシート）の推進
 - ・中学校教員による小学校への乗り入れ授業の実施
 - ・小小、小中での児童・教職員交流の場の設定
 - ・生徒指導、教育相談、特別支援教育に係る情報共有及び連携ができる体制の推進
 - ・9年間を見通したキャリア教育の推進
 - ・宗岡地区の伝統を活かし、保護者・地域社会と連携した小中一貫教育の推進
- (3) 生徒指導・教育相談・特別支援教育の充実
 - ・校内指導体制を確立し、一人一人に対する理解に基づいた積極的生徒指導の推進
 - ・複数教員の授業による児童の多面的な理解と組織的対応の充実
 - ・不登校児童への教育相談部会を要とした共通理解と組織的な取組
 - ・教職員、心理・福祉の専門家、関係機関が機能し合う教育相談の推進
 - ・小小、小中での情報の共有がされた、生徒指導部会・教育相談部会・特別支援教育部会の情報共有及び連携ができる体制の推進
 - ・いじめの未然防止、(道徳の全学級授業公開)、早期発見、早期対応の組織的な取組

宗岡第三小学校



所在地 志木市下宗岡1-15-30
 電話 048-471-2244
 FAX 048-473-4825
 校長 田中 孝幸
 開校年月日 昭和52年4月1日

《本校の特色》

～みんなでつくる みんなの 宗三小
 「自分もよくて みんなもいい」～

- 非認知能力の向上を目指した学習指導
- 教科等指導及び生徒指導・教育相談、安全教育における小中一貫教育の充実
- 学校運営協議会と連携した学校応援団活動の推進



5年生『むねおか学』田植え体験

《教育目標》

- ◇よく考える子ども … あきらめずに取り組む子
- ◇思いやりのある子ども…自分も他人も大切にする子
- ◇たくましい子ども … 心も体も健康な子

《目指す学校像》

- 全教職員が全校児童を理解し育成する学校
- ～みんなでつくる みんなの 宗三小～

《目指す児童像》

- 自己肯定感を高くもち、生き生きと活動できる児童
- 主体的に学習に取り組み、学ぶことの楽しさを味わう児童
- 明るく健康的に過ごし、身体を鍛える児童

《目指す教師像》

- 常に学び続け、児童の学習意欲を引き出させる教師
- 児童、保護者から信頼され相談できる教師
- 学校組織の一員として活躍できる教師

《経営方針》

- ・学力向上…わかる楽しい授業の創造。ICT活用。個に応じた指導法の工夫改善。学び合いを意識した学習指導。
- ・心の教育…読書活動の充実。縦割り班活動の推進。道徳科授業の充実。
- ・小中一貫…3校合同教職員研修会の推進。『むねおか学』推進。小小・小中連携の推進。
- ・家庭・地域との連携…学校運営協議会との情報共有。家庭学習の定着・基本的生活習慣の確立。学校応援団との連携強化。学校の課題解決に向けた家庭・地域との情報共有。

宗岡第二中学校



所在地 志木市下宗岡4-1-10
 電話 048-472-1516
 FAX 048-474-6619
 校長 伊藤 大輔
 開校年月日 昭和57年4月1日

《校内研修テーマ》

ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成
 ～ 確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳 ～



体育祭

《教育目標》

- 自ら学び考える生徒
- 心豊かな優しい生徒
- 明るく元気な生徒

キャッチフレーズ

「言葉・笑顔・挨拶かがやく宗岡二中」

《目指す学校像》

自利を以て利他を為す
 「わたしは大切、あなたも大切」を土台に、なしあわせ、しあわせがひろがる学校

《努力重点事項》

- 確かな学力の育成
- 豊かな心の育成
- たくましい力の育成
- 誰もが主人公となる教育の推進
- 地域とのさらなる連携
- 小中一貫教育の実践

教育サポートセンター

1 運営の重点施策

- (1) 教育相談体制の充実
- (2) 不登校・いじめ対策
- (3) 特別なニーズへの支援

2 事業の概要

『子ども、保護者、教職員、市民一人ひとりを大切にする教育相談』

(1) 教育相談事業

- | | |
|-------------------|---|
| ア 来所相談 | 教育上、養育上の問題や悩み事の相談に心理学専門の相談員が親身で適切なアドバイス、カウンセリング等で応じる。 |
| イ 電話相談 | 初めての方や匿名の方などにも相談に応じる。
ケースによっては来所相談に継続する。 |
| ウ 訪問相談 | 幼稚園・保育園、みつばすみれ学園、小・中学校の現状の把握と支援のあり方について訪問（定期・要請）し協議する。 |
| エ リモートによる相談 | インターネットを介して、オンラインによる相談に応じる。 |
| オ 校内相談 | 市内各中学校に相談員を派遣し、相談体制の連携強化を図る。 |
| カ 就学相談 | 子ども一人ひとりの可能性や能力を最大限に伸ばしていくための場や方法等について、保護者と共に考え、支援を行う。 |
| キ 適応指導教室「ステップルーム」 | 生活リズムを整えさせ、集団生活への適応力や自立心を身につけられるよう支援する。 |
| ク 言語指導 | 言語障がいや言語習得の遅れている子や保護者への支援を行う。 |
| ケ e子育てQ&Aの運営 | 「学校へ行きたくないと言っている」「忘れものが多い」などの悩みにQ&A形式で答えるネット上の教育相談を掲載する。
(教育サポートセンターのホームページ上で公開) |
| コ 教育相談コーディネーターの派遣 | 小・中学校での児童生徒の行動観察、学校の要望を聴き取り教育サポートセンターと学校との連絡調整等を行い、教育相談の充実を図る。 |

(2) 派遣等事業

- | | |
|--------------------------|---|
| ア 特別支援教育プログラム事業（スマイルルーム） | 発達障がい等（LD、ADHD、高機能自閉症等）、子どもたちの特性に応じて特別支援教育プログラムを提供し、学校生活への適応及び社会的自立に向けての教育的支援を行う。 |
| イ ホームスタディ－制度 | 長期欠席状態にある児童生徒に対して、人と関わる場を提供する。 |
| ウ 小学校スクールカウンセラーの派遣 | 小学校に臨床心理士の資格等を持つカウンセラー（相談員）を週1回派遣し、教員や保護者の教育相談に応じる。 |

- | | | |
|---|-----------------|---|
| エ | 特別支援教育支援員の派遣 | 通常学級の集団不適応等の児童生徒、あるいは特別支援学級の多動性や彷徨性が著しい児童生徒を対象に、学級や学年に特別支援教育支援員を派遣して、児童生徒の学校生活を支援する。 |
| オ | 日本語指導員の派遣 | 外国籍・帰国児童生徒等の日本語習得のための支援を行う。 |
| カ | 学校福祉相談員（SSW）の派遣 | 問題を抱える子どもたちが置かれた環境への働きかけ、関係機関等とのネットワークの構築・連携・調整、学校におけるチーム体制の構築と支援、保護者や教職員等に対する支援・相談・情報提供、教職員への研修活動等を行う。 |
- (3) 研究・研修事業
特別支援教育研修会
- 特別支援教育コーディネーターや特別支援教育支援員等を対象に、発達障がい（LD、ADHD、高機能自閉症等）の子どもたちへの適切な対応と指導の仕方を学ぶ研修会等を実施する。

3 その他

志木のよりよい環境を未来に残すための自然観察、体験活動である「柳瀬川であそぼう」を応援することで、市内小中学生の心を豊かにし、健全育成を図る。

社会教育・生涯学習

1 社会教育・生涯学習事業計画

(1) 社会教育の充実

ア 家庭教育の支援

元気に育つ志木っ子条例制定に伴う事業を展開

- 市内小中学校において、児童生徒を対象とした情報モラル教育を実施。
- 保護者対象にインターネットの危険性と条例についての講演会を実施。
- 市民団体と協力して、未就学児の保護者を対象とした元気に育つ志木っ子条例の推進事業を行う。
- インターネット及びトレーディングカード等に特化した相談窓口を設置するとともに、児童生徒に相談連絡先カード等を配布。
- 市民団体が自主的に条例への理解を深めるための講演会等を実施した際には、要綱に定めた内容で補助金を交付する等、市民への啓発活動を実施。

イ 家庭教育事業

事業名	対象者	期 間	趣旨・内容
小中学校PTA 家庭教育学級	PTA会員	令和7年6月 ～令和8年3月	親の学習を含め、子どもたちをとりまく家庭・地域社会・学校の様々な課題に気づき、意見を交わしながら現実はどう対処するかを学ぶ。
「元気に育つ志木っ子条例」推進事業（仮称）	市内小・中学生の保護者	令和7年6月 ～令和8年3月	「元気に育つ志木っ子条例」の推進に向けて、保護者に向けた事業を行う。

ウ 社会教育関係団体への育成・支援

- 団体・グループ・サークルの社会教育活動への専門的・技術的助言
- 補助金の交付
- 社会教育活動指導者等賠償責任保険制度の継続

(2) 生涯学習情報の提供・学習相談の充実

事業名	対象者	期 間	趣旨・内容
「志木市グループサークル情報」の提供	一般市民	令和7年6月～ 令和8年3月	志木市のグループサークルに関する情報誌の発行やホームページの情報掲載を行う。 いろは遊学館や公民館、図書館などで自主活動するグループ・サークルで、「仲間を増やしたい」、「地域活動の輪を広げたい」と考えているサークルの活動情報を掲載し、これからサークル活動を始めたい人への情報提供を行い、生涯学習活動の推進を図る。

(3) 人権教育・啓発の推進

ア 啓発活動の推進

- 市人権教育推進協議会との連携
- 啓発資料の活用

イ 人権意識の高揚・人権学習の推進

事業名	対象者	期 間	趣旨・内容
人権教育 推進事業 (人権研修会)	社会教育関係団体 をはじめとする一 般市民	令和7年7月～ 令和8年3月	基本的人権を尊重し、差別のない 明るい地域づくりを推進する。 (志木市人権教育推進協議会と共催)

- 人権教材等の活用
- 人権標語・作文集の発行
- 公民館等人権講座の実施

(4) 市民文化の創造と推進

ア 芸術・文化創作活動の促進

事業名	対象者	期 間	趣旨・内容
市民文化祭	市内に活動拠点を 置き、文化活動を している人	令和7年 11月1日～3日	文化・芸術の総合的な祭典として 実施する。広く市民の文化芸術の振 興を図り、志木市の文化向上に寄与 する。 (志木市文化協会へ委託)
美術展覧会 (市展)	市内在住・在勤・ 在学者または市内 に活動拠点を置く 15歳以上の人	令和7年 11月1日～3日	広く美術思想の普及と、文化芸術 の振興を図り、市民文化の向上に寄 与する。 (志木市美術協会へ委託)
芸能祭	市内に活動拠点を 置いている人	令和8年2月15日	広く市民の文化・芸能の普及と創 造的表現力の開発を図り、もって志 木市の文化向上に寄与する。 (志木市文化協会へ委託)

イ 地域文化活動の推進

事業名	対象者	実施日	趣旨・内容
しき子ども郷土かるた大会	市内各子ども会 及び育成会	令和8年2月22日	「しき郷土かるた」を通して、郷土の歴史を学ぶとともに、子ども会間の相互連携、親睦を図り、子どもたちの健全育成に寄与する。（志木市子ども会育成連絡協議会へ委託）

ウ 伝統芸能・文化の継承

事業名	対象者	実施日	趣旨・内容
文化体験道場	市内小学1年生 ～中学3年生	令和7年7月 ～令和8年2月	伝統芸能・文化離れが進む中、子どもたちから地域の中で芸能・文化を間近に接し、体験できる環境をつくり、日本の伝統芸能・文化を継承していく機会を提供する事を目的として実施する。

(5) その他

事業名	対象者	実施日	趣旨・内容
志木市はたちの記念式	平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの市内在住者等	令和8年1月12日 成人の日	はたちとしての自立を促し、実行委員会で企画・運営した式を実施する。また、晴れてはたちを迎えた対象者を市全体でお祝いする。（志木市はたちの記念式実行委員会へ委託）
子ども大学しき	市内小学4年生 ～小学6年生	令和8年2月28日 ・3月7日 (2日間開催)	地域の大学や市町村、企業・NPO、県が連携して、子ども（原則として小学校4～6年生）の知的好奇心を刺激する学びの機会を提供する（子ども大学しき実行委員会が実施）。
放課後志木っ子タイム	市内全8校の 小学1年生 ～小学6年生	通年	全児童を対象に安全・安心な子どもの活動拠点として、放課後子ども教室と学童保育クラブを一体型に運営する「放課後志木っ子タイム」を全8校で実施している。

2 文化財の保護

(1) 事業計画

ア 指定文化財の保護

- 志木の田子山富士塚の維持管理及び活用事業への補助
- 民俗文化財維持管理事業についての文化財保存事業費（管理費）の補助
- 指定文化財の維持管理

イ 文化財保護啓発・活用

- 郷土芸能フェスティバルへの事業費補助

ウ 旧村山快哉堂の保護・活用

- 文化財の公開 毎週火曜日休館

(2) 指定等文化財一覧

ア 国指定文化財

国重要有形民俗文化財

志木の田子山富士塚（しきのたごやまふじづか）	
場所 本町2丁目	
指定年月日 令和2年3月16日	
内容 富士信仰に基づいて、明治5年に築造された高さ約8.7メートル、直径約30メートルの富士塚。築造は地元の醸造業者であった高須庄吉が中心となり、新河岸川舟運で栄えた引又河岸の舟運関係者や地元の商人・職人・農民など地域内外の多くの人々の協力を得て造られたものである。 富士塚には入口の浅間神社下社から頂上の奥宮までの間に、合目石や烏帽子磐碑、小御岳神社など113件もの石造物が設置されている。北側斜面には黒ボク（富士山溶岩）が美しく配置されている他、御胎内と呼ばれる洞穴も残っており、山頂からは富士山を眺めることができる。富士信仰は現在も生きており、毎年7月には山開きが、8月には山仕舞いの行事が行われている。 このように「志木の田子山富士塚」は富士塚の豊富な構成要素が良好な状態で保存されており、富士塚の典型例として貴重なものである。 また、富士塚は、近世中期以降に、富士信仰が盛んな江戸を中心に築造されるようになったもので、明治5年に築造された「志木の田子山富士塚」は、富士塚の周辺地域への伝播の実態を理解する上でも重要である。	

志木の田子山富士塚

イ 国登録文化財

有形文化財

朝日屋原薬局主屋（あさひやはらやつきよくおもや） 朝日屋原薬局土蔵（あさひやはらやつきよくどぞう） 朝日屋原薬局物置（あさひやはらやつきよくものおき） 朝日屋原薬局洋館（あさひやはらやつきよくようかん） 朝日屋原薬局離れ（あさひやはらやつきよくはなれ） 朝日屋原薬局門及び堀 （あさひやはらやつきよくもんおよびへい） 朝日屋原薬局東雲不動尊祠 （あさひやはらやつきよくしのめふどうそんほこら）	
場所 本町2丁目	朝日屋原薬局主屋
登録年月日 平成15年7月1日	
内容 朝日屋原薬局は、明治20年代に創業され、明治45年に現在地に移転し、店舗併用住宅の主屋を建築した。同時期に土蔵、物置、東雲不動尊を建設。 大正中期に主屋の一部を増築。昭和7年に洋館、昭和9年に離れを建設している。明治大正期に栄えた薬局の典型として貴重な建物群であり、当時の生活様式を知ることのできる貴重な文化財である。	

ウ 市指定文化財

記念物

一里塚（いちりづか）	 一里塚
場所 中宗岡3丁目	
指定年月日 昭和48年3月8日	 一里塚
内容 県道浦和東村山線に面して宗岡小学校の西側に、4基の石塔を根元に置いて榎の老樹が枝を張っていたが、平成10年8月6日に倒れ、今はその姿はない。	
佃堤（つくだづつみ）	 城山貝塚
場所 上宗岡2丁目	
指定年月日 平成2年3月1日	
内容 正保年中から寛文の初め（1644～1662）の頃、上流の南畑方面からの流下水を防ぐ目的で、当時この地を知行していた旗本岡部氏の家臣白井武左衛門によって築かれたものといわれている。	
城山貝塚（しろやまかいづか）	
場所 柏町3丁目	
指定年月日 平成3年3月29日	
内容 縄文時代前期中葉黒浜式期（約6000年前）の所産と考えられる斜面貝塚である。ヤマトシジミ主体の淡水系貝塚であり、縄文海進の最盛期に形成された。	

記念物

チョウショウインハタザクラ(長勝院旗桜)	
場所	柏町3丁目
指定年月日	平成5年10月6日
内容	目通り樹周り3.05m、高さ11.2m、推定樹齢400年以上のハタザクラ。 花は大きく、一重咲きの花に雄しべの一部が花弁状に変わった旗弁（1～2枚）を生ずるヤマザクラ（バラ科）の一種で、この種のハタザクラとしては、他に類がなく、唯一の栽培品種である。平成10年11月に、従来の「長勝院の桜」から「チョウショウインハタザクラ」と名称を変えた。開花時の花付きは極めてにぎやかである。



チョウショウインハタザクラ

有形文化財

いろは樋の大神(いろはどののおます)	
場所	本町2丁目
指定年月日	昭和53年4月1日
内容	野火止用水を宗岡村に引くために考案されたもので、用水の水を湛え、その落下する勢いをもって、水を高く揚げる仕組みであった。大神は用水の水を送り出す勢いをつけるために、一度水をためておくために使われた。現存のものは、明治31年（1898）に造られたもの。

いろは樋の大神

館氷川神社の図像板碑 (たてひかわじんじやのずどういたび)	
場所	柏町3丁目
指定年月日	平成元年3月31日
内容	市内で唯一の図像板碑である。文明18年（1486）10月23日の日付が刻まれており、さらに夜念仏供養という文字が読める。もと城山八幡神社の御神体であった。

行屋稲荷の庚申塔

館氷川神社の
図像板碑
(拓本)

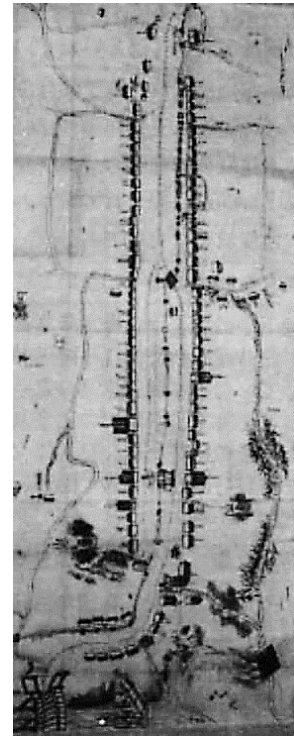
行屋稲荷の庚申塔(ぎょうやいなりのこうしんとう)	
場所	柏町3丁目
指定年月日	平成元年3月31日
内容	正保5年（1648）の銘が刻まれた石幢庚申で、市内の近世の石仏・石神の中では最も古く、石幢の六面に六地藏を配した歴史的価値の高いものである。

千光寺の鰐口

千光寺の鰐口(せんこうじのわにぐち)	
場所	上宗岡2丁目
指定年月日	平成元年3月31日
内容	江戸末期の地誌「新編武蔵国風土記稿」に書かれるほど、古くから千光寺で所有されているもので、応永25年（1418）7月28日吉という日付と安良国という寄進者名がみえる。

有形文化財

元禄十四年武州新座郡館村検地水帳全9冊及び畑方御検地野帳6冊 (げんろくじゅうよねんぶしゅうにいくらごおりたてむらけんちみずちょうぜんきゅうさつおよびはたかたごけんちやちょうろくさつ)	
場所	中宗岡 3 丁目 (郷土資料館)
指定年月日	平成2年3月1日
内容	田方検地帳 3 冊・畑方検地帳 4 冊・屋敷検地水帳 1 冊・除地永不作場改帳 1 冊の合計 9 冊からなっている。 この検地水帳は、9 冊が完全な形で現存し、その基礎的資料となる野帳 6 冊も残っており史料価値が高いものである。
文化十一年の引又宿絵図 (ぶんかじゅういちねんのひきまたじゅくえず)	
場所	中宗岡 3 丁目 (郷土資料館)
指定年月日	平成2年3月1日
内容	文化 7 年 (1810) より 37 年間、引又・市場の町名主を務めた星野半平の作。文化 11 年 (1814) 頃の市場通りの周辺の家並みを詳細に描いている。絵図中には野火止用水やいろは樋・現存する旧家をも見ることができ、当時の様子を知る上で大変価値のある史料である。
長勝院の版鐘(ちょうしょういんのはんしょう)	
場所	中宗岡 3 丁目 (郷土資料館)
指定年月日	平成2年3月1日
内容	昭和60年に解体された長勝院の本堂廊下に懸けられていたもの。銘文中に施主 9 人の住居地として「大塚村」の地名が記されており、「大塚」がかつて村であったことがわかる大変価値の高いものである。
大日堂の梵鐘(だいにちどうのぼんしょう)	
場所	下宗岡 3 丁目
指定年月日	平成2年3月1日
内容	文政 8 年 (1825) 10 月に鑄造されたもので、上・中・下宗岡村の名主・組頭・観音講中の人々等によって先祖代々の供養のために大日堂に奉納されたもの。江戸期に鑄造され、今日でも本来の役割を果たしている梵鐘としては市内で唯一のものである。



文化十一年の引又宿絵図



長勝院の版鐘

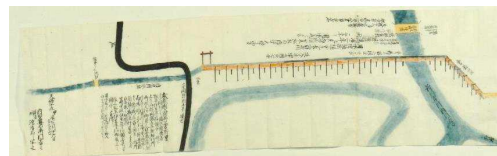


大日堂の梵鐘

星野半右衛門日記(ほしのはんうえもんにつき)	
場所	中宗岡 3 丁目 (郷土資料館)
指定年月日	平成3年3月29日
内容	弘化 4 年 (1847) ～嘉永 3 年 (1850) 頃まで引又宿の名主役を務めていた星野半右衛門が書き残した日記。嘉永 5 年～安政 4 年 (1852～1857) (安政 3 年分欠落) までの 7 冊と明治 8・11・12・13 年の日記各 1 冊の合計 11 冊からなっていて、政治的事件の記載や嘉永～安政年間の大地震などの天災・その他人生儀礼・農業などあらゆる分野について詳細に記載されており、当時の引又宿を知る上で大変貴重な史料である。
いろは樋絵図(いろはどいえず)	
場所	中宗岡 4 丁目
指定年月日	平成5年3月6日
内容	この絵図は天保15年 (1844) に作成されたもので、いろは樋の各箇所寸法や働き、樋のつくられた経緯などが随所に記されており、往時のいろは樋を知る上で大変貴重な史料である。
白井武左衛門供養塔(しらいぶざえもんくようとう)	
場所	下宗岡 2 丁目
指定年月日	平成5年3月6日
内容	白井武左衛門は江戸時代初期に上・下宗岡村を知行していた旗本岡部忠直の家臣であり、いろは樋や佃堤などを築き、宗岡村の生産基盤の整備に大いに寄与した。この供養塔は文化10年 (1813) 正月に建立され、塔身部分が鉄でできており、構造的に見ても貴重な文化財である。
地藏菩薩立像(じぞうぼさつりゅうぞう)	
場所	下宗岡 2 丁目
指定年月日	平成5年3月6日
内容	この像は木造で室町時代の末から江戸時代初めにかけての作と推定され、作者は不明であるが、地藏堂 (通称寮) の本尊であった。両手・両足の先及び光背を欠いているものの、顔面の一部に金箔が残り文化的価値の高いものである。
館氷川神社修復記念碑 (たてひかわじんじゃしゅうふくきねんひ)	
場所	柏町 3 丁目
指定年月日	平成7年1月5日
内容	嘉永 6 年 (1853) に館氷川神社の社殿が棟梁高野満寿五郎によって大改築されたとき、その記念に造立された記念碑。 碑面に記された寄進者の多くには、名字があり、大変貴重な文化財である。



星野半右衛門日記



いろは樋絵図 (部分)



白井武左衛門供養塔



地藏菩薩立像



氷川神社修復記念碑

産財氷川神社本殿(さんざいひかわじんじゃほんでん)	
場所	中宗岡 2 丁目
指定年月日	平成8年3月25日
内容	永享年間（1429～1441）に武蔵国一の宮氷川神社を分祀したものといわれており、本殿は明治2年に着工し、明治14年に竣工したものと推定される。鯉の滝のぼりや登り龍等の彫刻が随所にほどこされ質の高い建造物である。
館村旧記(たてむらきゅうき)	
場所	柏町 3 丁目
指定年月日	平成8年3月25日
内容	旧新座郡館村（現志木市柏町・幸町・館付近）の名主宮ヶ原仲右衛門仲恒が享保12年（1727）から享保14年（1729）に執筆した記録で、館村の歴史や正徳年中（1711～1716）から享保にかけての村の状況を記録したものである。
旧村山快哉堂(きゅうむらやまかいさいどう)	
場所	中宗岡 5 丁目
指定年月日	平成13年12月27日
内容	明治10年（1877）11月に建築された木造2階建て土蔵造りの店蔵で、平成7年（1995）に解体後、平成13年（2001）に移築復元したもの。店蔵が座売り形式の商形態を残す点、一階中央部分の吹き抜け、鉢巻の2段構成、ムシコ窓とその枠回りなど特有の意匠構成が見られ、貴重な有形文化財（建造物）である。
西原大塚遺跡出土の動物形土製品 (にしはらおおつかいせきしゅつどのどうぶつがたどせいひん)	
場所	柏町 1 丁目(埋蔵文化財保管センター)
指定年月日	平成25年3月1日
内容	弥生時代末葉から古墳時代前期にかけての住居跡から発見された、長さ4.9cm高さ3.1cmの土製品。イヌと推測され、イヌであれば全国的に唯一の資料と考えられている。
西原大塚遺跡17号方形周溝墓出土遺物 (にしはらおおつかいせきじゅうななごうほうけいしゅうこうぼしゅつどいぶつ)	
場所	柏町 1 丁目(埋蔵文化財保管センター)
指定年月日	平成25年3月1日
内容	弥生時代後期から古墳時代前期にかけてつくられた、一辺20mを超える市内最大規模の方形周溝墓から出土した、壺形土器4点とトリと推測される動物形土製品。被葬者の地位や埋葬儀礼を考える上で貴重な資料である。



産財氷川神社本殿



旧村山快哉堂



西原大塚遺跡出土の動物形土製品



西原大塚遺跡17号方形周溝墓出土遺物

城山遺跡128号住居跡出土の銅印ほか9点 (しろやまいせきひやくにじゅうはちごうじゅうきょあとしゅつどのどういんほかきゅうてん)	
場所	柏町1丁目(埋蔵文化財保管センター)
指定年月日	平成25年3月1日
内容	平安時代の住居跡から出土した、県内唯一の銅印。「冨」一文字が刻まれており、個人の所有する私印と考えられ、地域の有力者であったことが想像される。市内唯一例の緑釉陶器1点、須恵器6点、布目瓦2点も人物像を推測する上で貴重な資料である。
城山遺跡241号住居跡出土の富壽神寶ほか2点 (しろやまいせきにひやくよんじゅういちごうじゅうきょあとしゅつどのふじゅしんぼうほかにてん)	
場所	柏町1丁目(埋蔵文化財保管センター)
指定年月日	平成25年3月1日
内容	平安時代の住居跡から出土した、皇朝十二銭の一つである富壽神寶は、県内での発見例は10枚に満たず、2点の発見は貴重である。同時に出土した鉄鎌1点、土錘1点とあわせて、富壽神寶がお金としての目的ではなく、祭祀的な目的で使用されたものと推測される貴重な資料である。
籠鳶門樋(かごしまもんび)	
場所	下宗岡4丁目
指定年月日	令和3年4月27日
内容	明治28年(1895)建造の石造りのアーチ型樋門。アーチは五角形の切石積で、西洋の建築に顕著なものであり、日本古来のアーチと異なっている。現在は鉄製のスライドゲートだが、以前は木製のマイターゲート(観音扉)であった。現在も樋門として機能している。貴重な近代建造物であるとともに、水害に備えた歴史を理解するうえでも貴重な文化財である。
北美塚樋(きたみいりひ)	
場所	中宗岡1丁目
指定年月日	令和3年4月27日
内容	明治32年(1899)建造の煉瓦造り桁型樋門。煉瓦はイギリス積、翼壁天端下の1段の煉瓦は変則積みとなっている。扉は失われているが、外観は良好である。近代樋門の建設例として貴重であるとともに、水害に備えた歴史を理解するうえでも貴重な文化財である。



城山遺跡128号住居跡出土の銅印



城山遺跡241号住居跡出土の富壽神寶



籠鳶門樋



北美塚樋

城山遺跡10号住居跡出土遺物 (しろやまいせきじゅうごうじゅうきょあとしゅつどいぶつ)	 城山遺跡10号住居跡出土遺物
場所 柏町1丁目（埋蔵文化財保管センター） 指定年月日 令和3年7月1日 内容 城山遺跡第96地点における埋蔵文化財発掘調査により発見された、弥生時代中期の10号住居跡出土の土器、石器、土製品計44点。弥生時代としては、周辺地域を含め最古段階に位置づけられるものであり、また発見例は希少で、市内では初の発見。土器、石器、土製品は完形品を多く含み、それぞれの量と種類が豊富で、この時期のバリエーションを一通り備える好資料。市内はもとより周辺地域における弥生時代のはじまりを示す大変貴重な文化財である。	
西原大塚遺跡108号住居跡出土の人面把手付土器ほか84点 (にしはらおおつかいせきひゃくはちごうじゅうきょあとしゅつどのじんめんとってつきどきほかはちじゅうよんてん)	 西原大塚遺跡108号住居跡出土の人面把手付土器
場所 柏町1丁目（埋蔵文化財保管センター） 指定年月日 令和6年7月1日 内容 西原大塚遺跡縄文時代108号住居跡から出土した土器、石器、土製品計85点。人面把手付土器は、大きく広がる口縁に人面把手や蛇状把手などが付いており、大変珍しく、学術的価値も高い。他の装飾性豊かな土器や石斧、土器のかけらを漁網のおもりとして再利用したと考えられる土器片錘と合わせ、西南関東地域における縄文時代中期の文化様相をよく示しており、大変貴重である。	

民俗文化財

菖蒲沼の三面六臂の馬頭観音 (しょうぶぬまのさんめんろっぴのばとうかんのん)	 菖蒲沼の三面六臂の馬頭観音
場所 大字宗岡（荒川堤外） 指定年月日 平成2年3月1日 内容 天和3年（1683）に造立された刻像。三面六臂の像容をとった美術的にみても大変価値の高いものである。銘文に「宗岡村念仏組」とあり、当時宗岡村に「念仏組」があったこともうかがい知ることができる史料的にみて価値のあるものである。	
寶幢寺前の馬頭観音文字塔 (ほうどうじまえのばとうかんのんもじとう)	 寶幢寺前の馬頭観音文字
場所 柏町1丁目 指定年月日 平成2年3月1日 内容 文政3年（1820）正月に館村高野萬治郎・高野三之丞・高野勘五郎・引又三上彌惣治の4人により造立されたもの。 規模は、台座も含めると高さが2.04mもあり、市内で最大のものである。	

虚空蔵菩薩(こくうぞうぼさつ)	
場所	中宗岡 4 丁目
指定年月日	平成3年3月29日
内容	元禄12年（1699）に造立されたもので、昔この地にあった虚空蔵池で溺死した、娘の供養と、眼病をあの世で治してくれるようにとの願いをこめて、娘の祖父と父が造立したものといわれており、特に眼病の人から厚く信仰されてきた。
東明寺の庚申供養地蔵 (とうみょうじのこうしんくようじぞう)	
場所	本町 1 丁目
指定年月日	平成3年3月29日
内容	寛文 7 年（1667）2 月に造立された地蔵像。光背に「庚申供養也武畠新倉郡墓俣村」と刻まれ、市内に残る石造遺物の中では唯一この「墓俣」の文字が使用されており、史料価値の高いものである。
羽根倉富士嶽(はねくらふじだけ)	
場所	上宗岡 4 丁目
指定年月日	平成25年3月1日
内容	富士信仰に基づいて、明治時代に築造された富士塚。二度の移転にかかわらず、富士塚の基本要素を維持している。築造の中心となった上宗岡丸藤講は江戸時代に結成されており、富士信仰の様子を示す貴重な文化財である。
宿組の囃子(しゅくぐみのはやし) (伝統的な囃子の曲目及び踊り)	
保持団体	宿組囃子連保存会
指定年月日	平成28年2月1日
内容	はじまりは、明治 7 (1874) 年頃、宿組八坂神社でのお囃子の奉納と伝えられている。囃子の曲目は、「にんば」「屋台」など、踊りは、「獅子舞」「天狐」などである。祭囃子芸能の保存状況、演奏者の伝承状況が良好であり、地域の大変貴重な無形民俗文化財である。
田子山富士塚関連石造物 (たごやまふじづかかんれんせきぞうぶつ)	
場所	本町 2 丁目
指定年月日	令和2年3月26日
内容	「志木の田子山富士塚」と同時期（明治 5・6 年）に作られた①道しるべ②石燈籠 2 基③鳥居台石 2 基④御手洗石の合わせて 6 基の石造物。石に刻まれた、寄進者名や世話人の名前から、「志木の田子山富士塚」との関連が明らかであり、富士塚や富士講の理解の上で、大変貴重な文化財である。



虚空蔵菩薩



東明寺の庚申供養地蔵



羽根倉富士嶽



宿組の囃子



田子山富士塚関連石造物

富士講用具及び関連資料 (ふじこうようぐおよびかんれんしりょう)	
場所 中宗岡 3 丁目（郷土資料館）	
指定年月日 令和4年4月25日 （令和6年12月25日20点追加指定）	
内容 富士講の人々が富士山登拝や日々の信仰に用いた用具や信仰の対象としたもの、及び関連した文書等（総点数254点）。富士山登拝や富士講の信仰に関するもの、「志木の田子山富士塚」「羽根倉富士嶽」を築造した富士講の活動や吉田胎内関係など、大変多くの資料がある。時代的にも、江戸時代の終わりから昭和までの資料があり、志木市における富士講を理解するうえで、大変価値のある民俗資料である。	富士講用具及び関連資料(丸吉講関連資料)  富士講用具及び関連資料(丸藤講関連資料)
中宗岡の御嶽塚 (なかむねおかのおんたけづか)	
場所 中宗岡 2 丁目	
指定年月日 令和5年10月23日	
内容 木曾御嶽山信仰に基づき、明治25年頃に宗岡一山講によって築造された擬岳。石造物に記された碑文や人名からは、宗岡一山講の活動状況や、木曾御嶽山信仰を中心とした周辺地域との関係、さらには本市域に特徴的な富士山信仰との関連も窺い知ることができる。近代の志木市域及び周辺地域における民間山岳信仰のあり方を知る上で大変貴重な文化財である。	 中宗岡の御嶽塚

3 埋蔵文化財

(1) 埋蔵文化財保存事業実績（令和6年度）

- ア 確認調査 16地点 5,150.04 m²
 イ 発掘調査 5地点 2,385.10 m²
 ウ 報告書刊行（4冊）

1. 志木市の文化財 第99集『西原大塚遺跡第239地点 埋蔵文化財発掘調査報告書』
2. 志木市の文化財 第100集『西原大塚遺跡第243地点 埋蔵文化財発掘調査報告書』
3. 志木市の文化財 第101集『城山遺跡第105地点 埋蔵文化財発掘調査報告書』
4. 志木市の文化財 第102集『志木市遺跡群28』

（令和6年度発掘調査一覧）

No.	遺跡名	地点名	確認調査等 面積 (m ²)	確認調査日	発掘調査 面積 (m ²)	発掘作業期間	工事内容	備 考
1	中道遺跡	第101地点	(2,533.15)	(第1期) 令和5年 11月13日～16日 (第2期) 令和5年 12月4日～8日	1,881.41	令和6年5月20日～ 11月29日	分譲住宅建設及び 道路新設工事	三者協議による 発掘調査／ 一部盛土保存適用
2	中道遺跡	第102地点	(105.21)	令和6年 1月17日	105.21	令和6年3月13日～ 4月22日	個人住宅建設	－
3	市場裏遺跡	第29地点	368.98	令和6年 4月25日	－	－	分譲住宅建設	盛土保存適用／ 工事立会
4	富士前遺跡	第34地点	132.00	令和6年 5月16日	－	－	分譲住宅建設	慎重工事
5	城山遺跡	第11②地点	(100.01)	令和5年 12月25日	－	－	個人住宅建設	盛土保存適用／ 工事立会
6	西原大塚遺跡	第246地点	259.85	令和6年 7月18日	－	－	分譲住宅建設	保存措置の協議中
7	中道遺跡	第105地点	(490.00)	－	－	－	コインパーキング 駐車場設置工事	工事立会
8	中道遺跡	第106地点	1,783.00	令和6年 8月3～5日	234.79	令和6年9月9日～ 10月21日	老人ホーム建設	－
9	中野遺跡	第128地点	98.83	令和6年 8月19日	－	－	分譲住宅建設	盛土保存適用／ 工事立会
10	城山遺跡	第107地点	45.76	令和6年 7月31日	－	－	個人住宅兼 店舗建設	盛土保存適用／ 工事立会
11	中道遺跡	第107地点	356.88	令和6年 9月3日	－	－	個人住宅建設	慎重工事
12	城山遺跡	第11③地点	(100.01)	令和5年 12月25日	48.35	令和6年10月15日～ 10月31日	個人住宅建設	盛土保存適用／ 工事立会
13	富士前遺跡	第35地点	(44.82)	－	－	－	分譲住宅建設	－
14	中道遺跡	第108地点	(418.5)	－	－	－	駐車場改修工事	工事立会
15	西原大塚遺跡	第247地点	108.26	令和6年 10月24日	－	－	個人住宅建設	盛土保存適用／ 工事立会
16	中野遺跡	第131地点	72.67	令和6年 11月11日	－	－	分譲住宅建設	盛土保存適用／ 工事立会
17	中道遺跡	第109地点	421.00	令和6年 11月14日	－	－	借家住宅建設	盛土保存適用／ 工事立会
18	中野遺跡	第130地点	259.05	令和6年11月18・ 19・25・26日	(259.05)	令和7年4月14日～ 7月11日（予定）	（仮称）文化財セ ンター収蔵棟建設	－
19	中野遺跡	第129地点	211.57	令和6年 11月21日	－	－	個人住宅建設	盛土保存適用／ 工事立会
20	馬場遺跡	第4地点	357.89	令和7年 1月16日	－	－	共同住宅建設	慎重工事
21	田子山遺跡	第180地点	83.76	令和7年 1月20日	－	－	分譲住宅建設	盛土保存適用／ 工事立会
22	中野遺跡	第116②地点	395.94	令和7年 2月5日	115.34	令和7年3月17日～ 4月18日	個人住宅建設	一部盛土保存適用
23	大原遺跡	第8地点	194.60	令和7年 2月27・28日	－	－	分譲住宅建設	慎重工事
合 計			5,150.04		2,385.10			

（ ）内の数値は加算なし

(2) 埋蔵文化財保存事業計画

事業内容：確認調査、盛土保存、発掘調査（発掘作業・整理作業・報告書刊行作業）

（令和7年度発掘調査一覧）

No.	遺跡名	地点名	確認調査 面積等 (㎡)	確認調査日	発掘調査 面積 (㎡)	発掘作業期間	工事内容	備 考
1	中野遺跡	第116②地点	(395.94)	令和7年 2月5日	115.34	令和7年3月17日～ 4月18日	個人住宅建設	一部盛土保存適用
2	中野遺跡	第130地点	(259.05)	令和6年11月18・ 19・25・26日	259.05	令和7年4月14日～ 7月11日（予定）	（仮称）文化財セ ンター収蔵棟建設	—
3	西原大塚遺跡	第248地点	1,410.77	令和7年 5月12～16日	—	—	分譲住宅建設及び 道路新設工事	保存措置の協議中
4	西原大塚遺跡	第249地点	1,624.00	令和7年 4月7～9日	—	—	宅地造成	保存措置の協議中
5	西原大塚遺跡	第250地点	230.61	令和7年5月 27・28日（予定）	—	—	個人住宅建設	—
6	西原大塚遺跡	第251地点	204.20	令和7年 4月21日	—	—	分譲住宅建設	保存措置の協議中
7	中野遺跡	第132地点	99.18	令和7年 4月24日	—	—	分譲住宅建設	保存措置の協議中
8	中野遺跡	第133地点	626.08	令和7年 5月19・20日	—	—	駐車場造成工事	保存措置の協議中
9	西原大塚遺跡	第252地点	477.00	令和7年4月30日、 5月1日	—	—	宅地造成	保存措置の協議中
10	西原大塚遺跡	第253地点	82.80	令和7年 4月24日	—	—	分譲住宅建設	慎重工事
11	田子山遺跡	第181地点	68.99	令和7年 4月4日	—	—	分譲住宅建設	盛土保存／工事立会
12	富士前遺跡	第36地点	74.99	令和7年6月3日 （予定）	—	—	個人住宅建設	—
13	田子山遺跡	第182地点	91.81	未定	—	—	個人住宅建設	—

令和7年5月20日現在

(3) 埋蔵文化財保管センター

① 運営の重点

文化財の移転に伴う整理や台帳整備、施設内に設けた展示スペースの整備、埋蔵文化財活用・普及・啓発事業などを実施している。

② 施設の概要

所在地 志木市柏町1丁目20番19号
 竣工年月 平成22年3月
 開館年月 平成22年5月
 建物 延床面積 398.67㎡
 構造 木造合金メッキ銅板ぶき2階建

③ 事業内容

ア 埋蔵文化財の保存・管理
 イ 埋蔵文化財の展示

④ 事業実績(令和6年度)

種 別	地 域	小 計	年代別合計	地域別合計
小学生以下	市内	130	131	市内
	市外	1		362
	県外	0		
中学生	市内	1	3	市外
	市外	2		150
	県外	0		
高校生以上	市内	231	426	県外
	市外	147		48
	県外	48		
その他団体		26	26	26
合 計			586	586



生涯スポーツ

1 運営の重点

教育行政重点施策である、市民の健康を増進する生涯スポーツの積極的な推進を図る。

2 事業の内容

(1) 生涯スポーツの推進

ア ライフスタイルに応じたスポーツ習慣・健康づくりの機会の充実

- ・成人、子ども、高齢者、障がい者のスポーツ機会の充実

イ スポーツにかかわるきっかけづくり

- ・スポーツ事業の充実
- ・民間のスポーツ施設・団体との連携
- ・情報提供の体制の強化

ウ スポーツ・レクリエーション活動をささえる環境づくり

- ・スポーツ団体の育成・支援
- ・スポーツをささえる市民の支援
- ・公共スポーツ施設の整備・活用
- ・学校施設の整備・活用

(2) 施設の整備・活用

- ・校庭夜間照明設備の活用（宗岡第四小学校・宗岡中学校）
- ・秋ヶ瀬運動場施設の整備・活用
- ・市民体育館の整備・活用

3 事業計画

(1) 生涯スポーツの推進

ア 競技スポーツの推進（市民大会）

大会名	時 期	大会名	時 期
市 民 野 球 大 会	4月～9月	市 民 合 気 道 大 会	9月
市 民 剣 道 大 会	4月	市 民 少 年 サ ッ カ ー 大 会	9月
市民学童野球大会（春季）	4月～5月	市民テニス大会（ダブルス大会）	10月
市 民 ソ フ ト ボ ー ル 大 会	5月	市 民 ハ ー ク コ ー ル フ 大 会	11月
市 民 タ ッ チ ラ ク ゴ ー ル フ 大 会	5月	市 民 卓 球 大 会	11月
市 民 ハ ー レ ー ボ ー ル 大 会	6月	市 民 躰 道 大 会	12月
市民グラウンドゴルフ大会	6月	市 民 ハ ン ド バ ッ ケ ッ ト ボ ー ル 大 会	1月
市 民 ハ ン ド バ ッ ミ ン ト ン 大 会	6月	市 民 柔 道 大 会	1月
市 民 弓 道 大 会	6月	市 民 サ ッ カ ー 大 会	2月
市 民 ユ ニ カ ー ル 大 会	6月	市 民 な わ と び 大 会	2月
市民ミニバスケットボール大会	6月		
市民学童野球大会（秋季）	9月～10月		

イ 市民スポーツ・レクリエーション活動の推進

事業名	対象者	時期	趣旨・内容
志 木 市 民 ス ポ ー ツ に 親 し む 日	市民	6月第1日曜日	すべての市民が健康で豊かな市民生活を送っていただくため、生涯にわたりスポーツに関わっていくきっかけづくりを目的として制定。
チ ャ レ ン ジ ス ポ ー ツ 推 進 事 業	市民	10月ごろ	市民がスポーツを始めるきっかけづくりを提供し、様々なスポーツのエキスパートを招いて、体験・参加型のスポーツイベントを開催する。
地域スポーツレクリエーション補助事業	市民	随時	市民体育祭に代わり、新複合施設の完成後に予定しているスポーツイベントの実施までの間、スポーツの振興と地域コミュニティの醸成を目的として、町内会または複数の町内会が合同で自主的に行うスポーツイベントを応援する。

(2) 志木市立学校施設の開放

市民のスポーツ及びレクリエーション活動の場を確保するため、学校教育に支障のない範囲で、志木市教育委員会の所管する小中学校の校庭及び体育館を開放し、その利用に供する。

区分 学校名	校 庭			体育館		
	組織開放		一時開放 の有無	組織開放		一時開放 の有無
	スポーツ少年団	体育協会等		スポーツ少年団	体育協会等	
志木小学校	少年サッカー	少年野球 太極拳 ノルディック	有	ミニバスケットボール	バレーボール インディアカ ユニカール バスケットボール 体操	有
宗岡小学校	—	グラウンドゴルフ	有	ミニバスケットボール	ソフトバレーボール バレーボール バトミントン レクリエーション 体操	有
志木第二小学校	少年サッカー	少年野球 ソフトボール	有	—	バレーボール バトミントン レクリエーション バスケットボール 体操	有
宗岡第二小学校	—	少年野球	有	—	バレーボール バスケットボール ダンス バトミントン 体操	有
志木第三小学校	少年サッカー	少年野球 レクリエーション	有	ミニバスケットボール	バトミントン バレーボール レクリエーション	有
宗岡第三小学校	—	少年野球	有	ミニバスケットボール	レクリエーション 体操	有
志木第四小学校	—	少年野球 レクリエーション	有	ミニバスケットボール	バスケットボール ソフトバレーボール バレーボール	有
宗岡第四小学校	少年サッカー	グラウンドゴルフ	有	—	ソフトバレーボール バレーボール バスケットボール	有
志木中学校	—	—	—	—	バスケットボール バトテニス	有
志木第二中学校	—	—	—	空手道(若駒館)	バスケットボール バレーボール	有
宗岡中学校	—	—	—	—	バトミントン バスケットボール レクリエーション	有
宗岡第二中学校	—	—	—	—	バレーボール タッチラグビー 踊り	有

4 施設の概要

施設名	所在地	建物等概要		施設概要
		構造	面積(㎡)	
市 民 体 育 館	志木市館 2-2-5	鉄骨鉄筋 コンクリート造	5,988	競技場・卓球場・トレーニング室・ エクササイズルーム・多目的ホール・剣道 場・柔道場・弓道場・シャワー室
秋ヶ瀬スポーツ センター※	志木市上宗岡 4-25-46	鉄骨鉄筋 コンクリート造	886	多目的ホール 和室・浴室 シャワー室
秋ヶ瀬スポーツ センター仮事務所	志木市中宗岡 3-14-20	鉄骨造	594	秋ヶ瀬運動場施設等の管理運営
秋ヶ瀬運動公園	志木市大字宗岡 字丸野地先	—	156,391	野球場・ソフトボール場・サッカー場・ 少年サッカー場・少年野球場・ 広場・タッチラグビー場・テニスコート・ パークゴルフ場・中央公園
秋ヶ瀬総合 運動場	志木市大字宗岡 字野垂5600番地	—	20,247	テニスコート・運動場
武 道 館	志木市柏町 3-6-19	鉄 骨 造	209	柔道場・剣道場兼用・ 男女更衣室・シャワー室・管理人室

※令和7年6月24日以降、再整備のため一時閉館中。

社会教育施設

1 いろは遊学館及び公民館

(1) 運営の重点

- ア 「いつでも、どこでも、誰でも」生涯にわたり学習できる社会の推進
- イ 講座、サークル活動、イベントの3つの活動を通し、学習と交流の推進
- ウ 市民の自主的活動・サークル活動の支援とサポート（コーディネート）の充実
- エ ボランティア団体による学級講座等の企画、文化活動の推進
- オ 指定管理者による円滑な運営（公民館）
- カ 各施設の特徴を生かし、地域の教育力の向上とコミュニティづくりの推進
- キ インターネットを活用することで施設利用を簡素化し、サービスの拡大と施設予約の効率化を推進
- ク 新しい生活様式に対応したリモート事業の導入や、デジタル・ディバイド(情報格差)の解消及び、ICTリテラシー（ICTを正しく適切に利用・活用できる力）の向上を促進

○ いろは遊学館

学社融合（生涯学習施設、図書館、小学校）施設の特長を生かし、各世代の学習体験活動を支援するとともに、児童を地域で守り育てる地域密着型の学習施設として有効活用を図る。また、生涯学習施設3館（いろは遊学館・宗岡公民館・宗岡第二公民館）の中央館としての役割を果たす。

○ 宗岡公民館

住民の幅広い学習ニーズに即応した事業を展開し、住民主体による特色ある学習活動を支援する。また、公民館まつりではサークル活動の学習成果を発表する場を設け、地域住民との交流を推進する。

○ 宗岡第二公民館

子どもから大人まで地域に根ざした生涯学習の場として、関係機関や団体と連携し多様な学習機会の提供に努めるとともに、参加者の自主性を重んじながら、交流を促し、サークル活動への展開を支援し、地域の活性化を目指す。



教育長のよみきかせ



いろはふれあい祭り開会式の様子

(2) 施設の概要

施設名	所在地	建物		建物の概要	
		構造	延床面積(m ²)	定員	
いろは遊学館	志木市本町 1丁目10番1号	鉄骨鉄筋コンクリート 地下2階建 地上3階建 一部4階	1,704.0	第一研修室	63人
				第二研修室	24人
				第三研修室	24人
				和室・桜	18人
				和室・菊	12人
				ホール(A・B)	150人
				多目的室	10人
				児童室	30人
				工作室	12人
				陶芸室	15人
宗岡公民館	志木市中宗岡 4丁目16番11号	鉄筋コンクリート 2階建	980.0	図書室	
				調理室	24人
				第一研修室	30人
				第二研修室	24人
				和室・松	20人
				和室・竹	10人
				多目的室	24人
				ホールA	50人
				ホールB	30人
宗岡第二公民館 (総合福祉センター内)	志木市上宗岡 1丁目5番1号	鉄筋コンクリート 5階建	842.7	図書室	
				401会議室	35人
				402会議室	35人
				403会議室	16人
				404会議室	16人
				405会議室	28人
				406会議室	25人
				和室	15人
				調理室	30人
				トレーニング室	50人
				美術工芸室	25人

(3) 事業計画

○ いろは遊学館

区分		事業名	内容(概要)	対象	実施期間	年度回数	募集定員
学社融合事業	1	第23回いろはふれあい祭り	遊学館・遊学図書館・利用者の会・志木小学校・志木小学校PTA等共催の祭り	どなたでも	10月10日～12日	1	—
	2	いのちを学ぶ人権講座	学社融合事業として志木小を対象に実施(一部オンライン開催)	志木小児童	未定	1	—
	3	いろはジュニア委員会との連携	志木小学校児童によるエントランスの飾り付けやいろはふれあい祭りへの参加協力	志木小児童	4月～3月	10	—
	4	避難訓練・防犯訓練	志木小学校施設に関わる児童、利用者、職員等すべての関係者を対象とした事業を実施	児童・教職員 いろは遊学館・図書館利用者	6月・10月・2月	3	—
	5	さくら学級との連携事業	学社融合事業として志木小さくら学級を対象に実施	志木小児童	12月5日	1	—
高齢者事業	6	いろは大学	知識の向上を図り、高齢者の仲間づくりと生きがいづくりを図る(2部制)	65歳以上	4月～3月	12	100人
ICT学習支援事業	7	スマホサポーター体験講座(新)	サポートする際のコツ・心得、サポート時に覚えておきたい機能などを学ぶ。サポーター実習あり。テーマ:①スマートフォン入門、②LINE	スマートフォンの基本操作ができ、サポーター実習に参加できる人	①11月7日・14日 ②2月27日・3月6日	4	①②各20人
	8	スマホのいろは	ICTリテラシーの向上、デジタル・ディバイド(情報格差)の解消を図るため、スマートフォンなどの使い方講座を実施	一般成人	11月28日・3月13日	2	各20人
一般成人事業	9	リラックス ヨガ(全2回)	ヨガを通じて心身ともにリフレッシュを図る(①オンライン②対面両方開催)	一般成人	6月14日・21日	①②各2	①②各20人
	10	きらめき発見委員会	若者に地域活動・地域活動拠点としてのいろは遊学館に興味をもってもらうためのきっかけ作り	一般成人	2月～3月	2	未定
	11	3館合同リレー講座	市民の生涯学習活動の機会の場を広げるために、いろは遊学館、宗岡公民館、宗岡第二公民館の3館が連携し、一つのテーマをリレー方式で実施 令和7年度テーマ:歴史講座	一般成人	12月6日	1	50人
	12	大人のナチュラル講座	自然素材を使ってミニクリスマスツリーを作る	一般成人	12月18日	1	20人
	13	おひとり様音楽会	ひとり若しくは、2人組による弾き語りによる音楽会	一般成人	9月	1	未定
家庭教育支援	14	応援しよう赤ちゃんファミリー	1歳未満児を持つ家族の仲間づくり 【子育てネットワークひろがる輪と連携】	市内在住の1歳未満児とその保護者	5月～3月	9	各10組
	15	ママ・サブリ(ママが元気になる処方箋)	子育ての悩みを声に出してみませんか	一般成人	9月	4	8人
	16	ちいさなクリスマス会	楽しみながら、家族関係を深めるコンサート	1・2歳子どもとその保護者	12月14日	1	未定
青少年事業	17	子ども料理教室	簡単にできる料理実習	小学2～4年生	8月3日	1	24人
	18	夏休みキャンドル作り講座	キャンドル作りの講座	小学生	8月2日	1	35人
	19	小中学生のためのはじめてのアコースティックギター体験	楽器を弾く楽しさを学ぶ	小学5年生～中学生	7月～9月	10	6人
	20	冬の子ども教室	クリスマスカードを作成する	小学1～3年生	12月21日	1	10人
サークル支援共催事業	21	なかまづくり	子育て中の家族の親同士の仲間づくりやリフレッシュ、悩み事相談	子育て中の家族	10月～11月	各6	8組
	22	志木のまちお宝発見講座	志木のまちを散策しながら歴史を学ぶ	一般成人	5月～11月	5	未定
	23	大人のための朗読会	大人を対象とした詩・エッセイ等の朗読	一般成人	6月18日	1	80人
	24	夏休み子ども陶芸教室	夏休みに陶芸体験をする	小学5・6年生	7月31日～8月28日	3	10人
	25	日本画展	日本画展	一般成人	3月14日～15日	1	—
	26	大人の陶芸教室	陶芸体験	一般成人	5月16日～7月25日	3	10人
	27	男の広場(出前講座)(2講座)	多岐にわたる内容で計画し、知識の向上を図る	一般成人	9月・2月	2	未定
	28	おんどり料理教室	男性対象の料理教室。料理の基本技術と基礎知識を習得する(オンデマンド活用)	一般成人(男性)	10月～2月	5	10人
	29	季節の音楽館	利用者の会音楽団体によるコンサート	どなたでも	4月20日	1	100人
	30	コールフラワーコンサート	コールフラワーによるコンサート	どなたでも	11月9日	1	未定
会講習	31	陶芸窯利用者講習会	陶芸団体へのサークル支援として、陶芸窯の取扱責任者証の更新講習会・新規会員への使い方講習	陶芸サークル会員	11月13日	1	—

○ 宗岡公民館

区分		事業名	内容(概要)	対象	実施時期	年度回数	募集定員
高齢者事業	1	あけぼの大学	高齢者の仲間作りと生きがい作り(人権研修含む)	65歳以上	4月28日～3月8日	16	64人
ICT学習支援事業	2	初心者のためパソコン個別指導	ICTボランティアによるパソコン操作の個別指導	一般成人	4月～3月 毎月第2・第4土曜	22	各2人
一般成人事業	3	グリーンアレンジ	植物の苗をガラスや陶器鉢に自由にアレンジして、オリジナルの作品を作る	一般成人	6月29日	1	12人
	4	コーヒー講座	おいしいコーヒーの淹れ方を学ぶ	一般成人	9月28日	1	16人
	5	3館合同リレー講座(新)	市民の生涯学習活動の機会の場を広げるために、いろは遊学館、宗岡公民館、宗岡第二公民館の3館が連携し、一つのテーマをリレー方式で実施 令和7年度テーマ:歴史講座	一般成人	11月9日	1	未定
	6	その他生活講座	生活課題に根ざした学習	一般成人	未定	—	—
家庭支援事業	7	おやこ広場	親子で楽しみながら、仲間作りと家庭教育の大切さを学ぶ	1歳～3歳未満の子どもとその保護者	前期 5月9日～6月6日 後期 10月・11月 12月	各5 1	各14組 —
青少年事業	8	科学あそび	科学あそびの体験を通して科学に興味を持ち意識を養う	小学生	① 7月18日 ② 12月8日	2	各28人
	9	子ども映画会	夏休み・春休み映画会	幼児～小学生	① 8月10日 ② 3月22日	2	各20人
	10	楽しくクッキング	子どもたちに料理作りの関心をもってもらう	小学生	① 8月17日 ② 12月21日	2	各16人
図書関連事業	11	よみきかせ「絵本のよみきかせ」	読書意欲の向上と図書室の利用促進を図る	幼児～小学生	4月～3月 毎月第2土曜	9	10人
	12	よみきかせ「おやこでびよん 絵本で遊ぼう」	遊びを取り入れた絵本のよみきかせ	未就学児	4月～3月 毎月第3土曜	10	10人
	13	よみきかせ「赤ちゃん絵本のふれあい」	ブックスタートフォローアップ	2歳未満の子どもとその保護者	4月～3月 毎月第4水曜	12	10人
	14	よみきかせ「お楽しみ会」	「夏のお楽しみ会」「クリスマスお楽しみ会」「春のお楽しみ会」と題し、読書意欲の向上と図書室の利用促進を図る	幼児～小学生	① 7月13日 ② 12月 ③ 3月	3	各20人
サークル事業支援	15	宗岡公民館まつり	サークルの日頃の成果発表と地域との交流を深める	どなたでも	4月20日	1	—
	16	宗岡公民館フリーマーケット	サークル間や地域との交流を深める	どなたでも	10月19日	1	—
	17	ウクレレコンサート	サークル活動のPR支援	どなたでも	6月15日	1	—
	18	カーレットを楽しもう	サークル活動のPR支援とともに子どもたちの情操を育む	児童～一般	8月3日	1	30人
	19	宗岡公民館友の会支援事業	サークル自主事業(カーレット体験他)の支援	—	未定	—	—

○ 宗岡第二公民館

区分		事業名	内容(概要)	対象	実施時期	年度回数	募集定員
高齢者事業	1	寿大学	高齢者の生涯学習と仲間作りを目的に様々な内容の講座を実施	65歳以上	4月～3月	20	48人
ICT学習支援事業	2	スマホ講座	デジタル・ディバイド(情報格差)の解消に向け、スマートフォンの使い方を学ぶ	一般成人 (主に高齢者)	未定	未定	未定
一般成人事業	3	終活講座	終活の目的を理解し、これから先の人生の充実を考える①講演と②個別相談会	一般成人	6月21日	1	①32人 ②8組
	4	趣味講座	趣味づくりのきっかけとなる講座を実施する(コーヒー講座)	一般成人	6月22日・7月6日	2	各16人
	5	普通救命講習会	心肺蘇生法やAEDの使用方法について学ぶ	一般成人	10月	1	30人
	6	3館合同リレー講座	市民の生涯学習活動の機会の場を広げるために、いろは遊学館、宗岡公民館、宗岡第二公民館の3館が連携し、一つのテーマをリレー方式で実施 令和7年度テーマ:歴史講座	一般成人	3月14日	1	30人
	7	リクエスト講座(新)	館内にアンケートボックスに設置し、利用者から要望の多かった講座を実施する	一般成人	未定	未定	未定
	8	自習スペース開放事業	個人学習者向けに空き会議室を自習スペースとして開放	どなたでも	4月～3月	—	各9人

区分		事業名	内容(概要)	対象	実施時期	年度回数	募集定員
家庭教育支援事業	9	おもちゃクリニック	子どもたちの物を大切にすることを目的に、壊れたおもちゃを修理	幼児～小学生と保護者	4月～3月 (1月は除く)	11	—
	10	アンガーマネジメントキッズ講座	怒りの感情をコントロールする方法を学ぶ	小学生と保護者	8月4日～5日	1	16人
	11	夏休み宿題大作戦	宿題のサポートと自習スペースの開放(①学習支援ボランティアによる学習サポート、②公民館職員による工作教室)	①小・中学生 ②小学生	①7月22日～23日 ②7月24日	3	①各20人 ②16人
	12	DIYこども工作教室	木材を使った自由工作	小学生	未定	1	16人
	13	書初め練習会	高校の書道部による書初めの指導	小学生3年生～6年生	12月	1	60人
青少年事業	14	中学生勉強会	学習支援ボランティアによる学習指導と学習環境の整備(定期考査対策、受験対策) ※夜間事業	中学生	5月～2月	32	—
	15	小学生勉強会	学習支援ボランティアによる学習指導と学習環境の整備(宿題教室、科学教室)	小学生	5月～3月	34	—
図書室関連事業	16	えほんとなかよし	ブックスタートフォローアップ事業 本への親しみと読書意欲の向上・図書室利用の促進を図るために図書室内でよみかきを実施	未就学児と保護者	4月～3月	35	4組
	17	読書ビンゴ	子ども読書週間に、いろんなジャンルの本を読むきっかけを作る	幼児～中学生	4月12日～5月11日	1	—
	18	リサイクル図書配布会	除籍した図書等をリサイクル図書として無料配布	どなたでも	5月31日～6月1日	1	—
	19	人生100年時代を考える映画会①	「老後の資金がありません！」の映画を上映	どなたでも	4月11日～12日	2	各70名
	20	人生100年時代を考える映画会②	「九十歳。何がめでたい」の映画を上映	どなたでも	5月9日～10日	2	各70名
	21	人生100年時代を考える映画会③	「بران75」の映画を上映	どなたでも	6月13日・14日	3	各70名
	22	人生100年時代を考える映画会④	「お終活 熟春！人生、百年時代の過ごし方」の映画を上映	どなたでも	9月12日～13日・23日	3	各70名
	23	人生100年時代を考える映画会⑤	「お終活 再春！人生ラブソディ」の映画を上映	どなたでも	9月23日・26日～27日	3	各70名
	24	戦後80年を考える映画会	「ラーゲリより愛をこめて」の映画を上映	どなたでも	10月10日～11日	2	各70名
	25	未就学児図書室利用促進事業	図書館利用者登録をした未就学児に対し、オリジナルカレンダーをプレゼント	未就学児の保護者	10月～11月	1	—
	26	本のお楽しみ福袋	職員がおすすめする本と運試しくじを福袋にして貸し出すお楽しみイベント	幼児～小学生	1月	1	—
地域福祉事業	27	みんなの木あそび	木工作品作りを通じて、男性や障がい者の社会参加促進と生きがい作りを目的に実施	一般成人	4月～3月	15	各10人
	28	写真教室	障がい者の社会参加の促進や地域交流を目的に写真撮影会を実施	一般成人	未定	2	各15人
地事業連携	29	子ども会連携事業	地域のつながりを深め、子どもたちの体験の場を作る(食品サンプルづくり講座、そば打ち講座) 【羽根倉こども会共催】	子ども会	6月15日・1月	2	各25人
館内共催事業	30	サマーコンサート	高校の吹奏楽部を招いたコンサート	どなたでも	7月30日	1	100人
	31	多世代交流事業	世代や障がいの有無にかかわらず交流できるイベントを実施	どなたでも	12月14日	1	—
	32	総合福祉センターまつり	サークルや地域の福祉団体の日頃の成果発表と地域の交流を深めるまつり	どなたでも	3月7日～8日	1	—

(新)：新規事業

(4) 利用状況

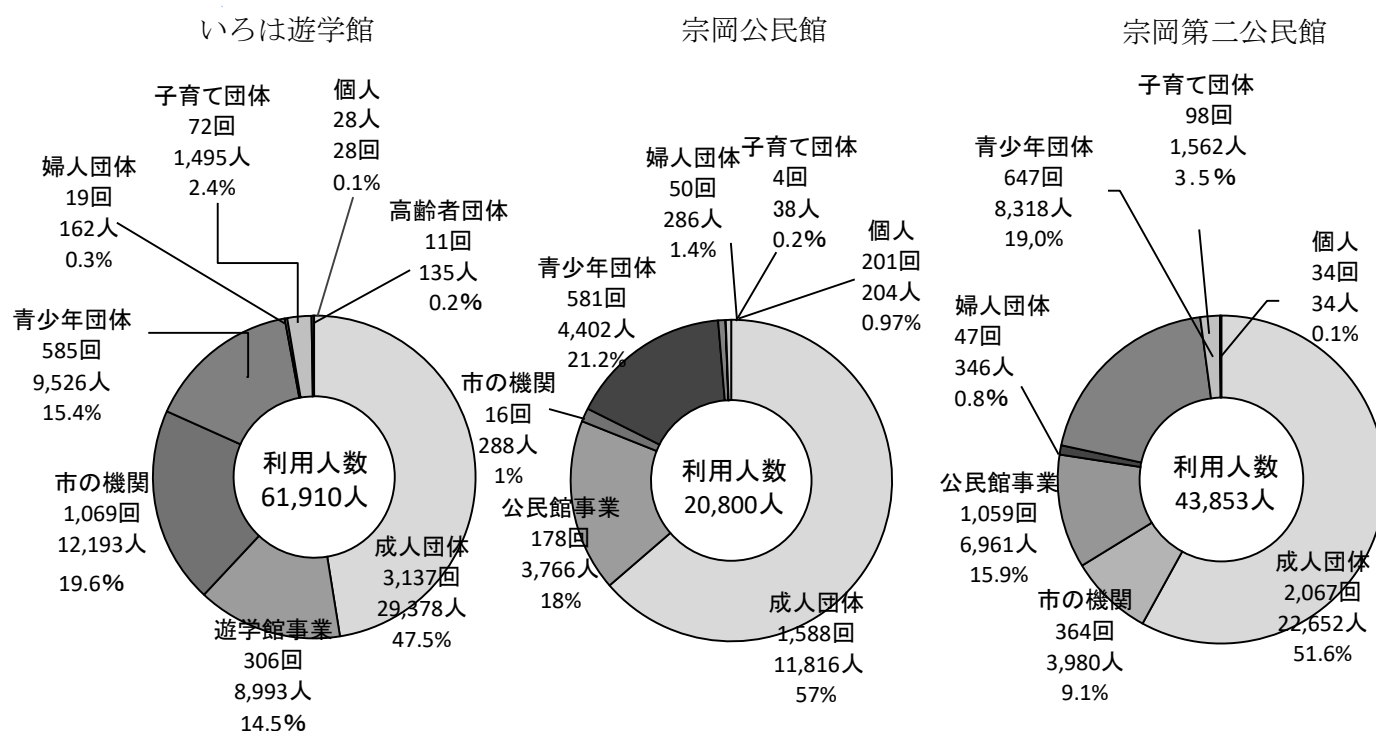
ア 年度別利用状況

施設 区分 年度	いろは遊学館			宗岡公民館			宗岡第二公民館		
	開館日数	利用回数	利用人数	開館日数	利用回数	利用人数	開館日数	利用回数	利用人数
H22	311	6,609	100,061	356	2,925	29,455	359	4,368	60,071
H23	311	6,480	88,641	357	2,891	26,607	360	3,728	49,924
H24	312	6,499	94,529	357	2,696	26,833	358	3,875	52,168
H25	313	6,699	93,695	356	2,686	28,079	359	4,036	51,123
H26	311	7,370	100,777	356	2,972	33,063	312	2,887	36,972
H27	313	6,819	98,816	357	2,924	31,519	359	3,970	55,975
H28	308	6,915	98,938	356	2,907	31,435	359	4,080	57,666
施設利用を	310	9,260	112,709	356	3,549	39,668	91	908	13,408
効率化を	313	7,407	96,866	356	3,084	32,829	327	3,107	46,306
R1	289	6,812	92,820	330	2,749	29,825	329	2,899	48,540
R2	254	5,484	45,643	201	869	7,076	295	2,025	18,424
R3	307	5,595	53,066	357	1,974	15,496	354	2,922	26,881
R4	307	5,609	56,002	356	2,240	17,483	355	3,400	37,789
R5	309	6,276	76,035	357	2,389	18,830	354	3,603	43,329
R6	309	5,635	61,910	356	2,618	20,800	355	4,316	43,853

※ 宗岡第二公民館は、平成20年度から利用部屋数が4部屋から11部屋に増え、平成29年度の改修工事以降は10部屋となっている。

※ 宗岡公民館は、令和2年度に大規模改修工事実施。

イ 利用者内訳(令和6年度)



2 八ヶ岳自然の家

(1) 運営の重点

- ア 自然環境の中に少年たちを開放し、自然との交流を通して、探究心、観察力、創造力を培う。
- イ 集団生活や自主活動により規律・協同・友愛・奉仕の精神を養い、未来を担う心身共に健全な青少年を育成する。
- ウ 市民の社会教育及び生涯学習機会の提供に資するとともに、健康と福祉の増進に寄与する。

(2) 施設の概要

所在地 長野県南佐久郡南牧村
大字海ノ口字八ヶ岳2255-1

敷地面積 49,162m²

建物 建築面積 1,739.18m²
延床面積 2,383.57m²

構造 鉄筋コンクリート造2階建

収容人数 200名

主な設備 宿泊室29室
運動広場
飯ごう炊さん場
遊歩道

開 所 昭和52年9月26日

八ヶ岳自然の家利用料金

利用料 (1泊)	市内	大人	1,050円
		高齢者 (65歳以上)	520円
		小・中学生	520円
	市外	大人	2,100円
		高齢者 (65歳以上)	1,040円
		小・中学生	1,040円
就学前の幼児		無料	

(3) 年度別利用状況

(単位：人)

年度	学校実人数	一般者実人数	利用総実人数	利用延人数	市外利用者実人数
R1	1,188	1,660	2,848	4,853	1,107
R2	716	502	1,218	1,985	278
R3	728	571	1,299	2,306	262
R4	785	968	1,753	2,956	678
R5	711	810	1,521	2,595	475
R6	791	1,720	2,511	3,963	1,207

3 市立図書館

(1) 運営の重点

ア 図書館（室）の学習環境の充実

- ・市民の多様な好奇心と知識欲に応えられるよう、蔵書及び情報発信の充実に努め、地域住民の暮らしの中に根ざした、学びの場としての図書館サービスを目指す。
- ・蔵書の適正な保存、情報の効果的な収集に努める。新刊図書、参考図書、郷土資料、雑誌、視聴覚資料を利用者のニーズを勘案しつつ、バランス良く収集し、展示方法の工夫を凝らし提供する。
- ・子どもたちの読書環境の整備と充実のため「第三次志木市子ども読書活動推進計画」の最終年度として、5年間の検証を行い、「第四次志木市子ども読書活動推進計画」を策定する。
- ・令和5年度から配置している、学校図書館事業推進アドバイザーによる、市内小・中学校の学校図書館の司書教諭や学校図書館員に指導及び助言、研修会を実施することで、市立図書館と学校図書館との有機的な連携を充実させていることが、令和7年4月に文部科学省から柳瀬川図書館が「子供の読書活動優秀実践図書館」として表彰され、子どもたちの読解力、思考力、表現力を養う読書活動のさらなる推進を図る。また、新たに小・中学生を対象とした「第2回志木市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、子どもたちの学習意欲の向上を目指す。

イ 図書館サービスの整備・充実

- ・市内図書館（室）で予約した資料の受取を、市内の図書館（室）に加え、マルイファミリー志木8階の市民会館仮設会議室の受付窓口にて実施し、予約資料の受取可能な時間を午後10時までとすることで、図書館利用者の利便性のさらなる向上を図る。
- ・「志木市版ブックスタート」及びフォローアップ事業の更なる充実を図る。
- ・令和7年10月に図書館システムの更新を行い、図書館ホームページのリニューアルやインターネット、モバイル機能を活用した情報提供の他、LINEとの連携など、オンラインサービスを充実させ、図書館サービスのより一層の利便性向上を目指す。
- ・しき図書館パートナーズによる企画事業を実施し、市民協働の拡大に努め、市民に身近な図書館づくりを推進する。
- ・障がい者サービスを充実する。

ウ 図書館事業の推進

- ・市民の読書活動を支援するため、各世代に向けた事業を実施する。
- ・子どもの読書習慣を養うため、乳幼児から小学生に向けて、よみきかせ、おはなし会を実施する。
- ・小さな子どもがいる保護者にも気兼ねなく本に親しむことができる「あかちゃんタイム」を月1回設ける。
- ・友達同士で本の紹介をしあう、小中学生ビブリオバトル大会を開催し、児童生徒の読書活動の推進と伝え合う力を高める。



あおぞらよみきかせ（いろは遊学図書館）

(2) 施設の概要

○ 志木市立柳瀬川図書館

所在地	志木市館 2-6-14
建物	延床面積 2,326.636㎡
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 地下1階・地上2階建 地階：児童資料、青少年資料、視聴覚資料、パソコン使用室、 自習スペース、おはなしのへや、閉架書庫、電気・機械 中地階：閉架書庫、倉庫 1階：一般資料、郷土資料、新聞・雑誌、対面朗読室、ラウンジ、事務室、印刷室、ボランティア室 2階：会議室、和室、視聴覚室
開館年月日	平成4年3月13日

○ 志木市立いろは遊学図書館

所在地	志木市本町 1-10-1
建物	複合建物 専有面積1,034㎡
構造	鉄筋コンクリート造 地下2階・地上4階建（一部使用） 地下1階：閉架書庫 2階：一般資料、児童資料、視聴覚資料、新聞・雑誌、郷土資料、閲覧コーナー、事務作業室
開館年月日	平成15年4月1日

(3) 館別蔵書数（令和7年3月末現在）

ア 図書

（単位：冊）

施設名	内訳	児童書	一般書	計
柳瀬川図書館		50,451	107,767	158,218
いろは遊学図書館		35,819	58,440	94,259
宗岡公民館		10,767	15,482	26,249
宗岡第二公民館		13,828	14,633	28,461
合計		110,865	196,322	307,187

イ AV資料

（単位：点）

施設名	内訳	CD	カセット・テープ	ビデオ	DVD	計
柳瀬川図書館		4,941	7	261	706	5,915
いろは遊学図書館		2,918	0	0	840	3,758
宗岡第二公民館		1,075	0	0	443	1,518
合計		8,934	7	261	1,989	11,191

(4) 利用状況

区分 施設名	年度	登録者数(累計) (人)				貸出利用者数 (人)				貸出資料数(冊・点)					開館 日数 (日)
		児童	青少年	一般	計	児童	青少年	一般	計	児童書	一般書	雑誌	AV資料	計	
柳瀬川図書館	R5	9,329	4,575	30,637	44,541	6,668	1,481	76,999	85,148	57,883	136,424	14,791	8,006	217,104	297
	R6	9,499	4,680	31,258	45,437	6,673	1,384	77,990	86,047	54,683	134,291	14,384	8,171	211,529	300
いろは遊学 図書館	R5	6,467	1,097	15,187	22,751	13,851	839	39,492	54,182	68,168	66,333	7,840	5,899	148,240	292
	R6	6,659	1,103	15,488	23,250	16,934	710	37,284	54,928	71,516	61,180	6,220	5,493	144,409	294
宗岡公民館	R5	2,851	447	3,223	6,521	1,928	345	10,761	13,034	14,519	18,565	2,884	381	36,349	338
	R6	2,937	449	3,278	6,664	2,099	307	10,479	12,885	14,787	17,267	2,601	381	35,036	337
宗岡第二 公民館	R5	2,675	531	3,447	6,653	2,713	306	8,594	11,613	22,330	12,231	2,176	3,862	40,599	335
	R6	2,776	536	3,511	6,823	3,139	348	8,695	12,182	23,626	12,767	2,178	3,603	42,174	336
駅前受取	R5	—	—	—	—	733	212	8,008	8,953	2,584	6,202	749	401	9,936	329
	R6	—	—	—	—	649	151	12,905	13,705	3,513	10,218	797	647	15,175	352
合計	R5	21,322	6,650	52,494	80,466	29,838	3,143	144,073	172,930	177,544	240,385	27,676	18,480	464,085	—
	R6	21,871	6,768	53,535	82,174	29,494	2,900	147,353	179,747	168,125	235,723	26,180	18,295	448,323	—

※ 登録者数・貸出利用者数の区分

児童：0～12歳、青少年：13～18歳、一般：19歳以上

(5) コンビニエンスストア返却資料（令和6年度）

店舗名	点数
セブン-イレブン 志木駅東口店	12,789
セブン-イレブン 志木愛宕通り店	4,874
セブン-イレブン 志木上宗岡5丁目店	275

(6) 駐輪場ブックポスト、駅前受取返却資料（令和6年度）

サービスポイント名	点数
駐輪場	7,846
駅前受取	12,704

※1 駐輪場（志木駅前自転車駐車場）令和4年度5月より開始

※2 駅前受取（マルイファミリー志木8階市民会館仮設会議室受取窓口）令和5年度5月より開始

(7) 団体貸出（令和6年度）

施設名	区分	登録 団体数	延利用 団体数	貸出資料数（冊・点）				
				児童書	一般書	雑誌	A V資料	計
柳瀬川図書館		174	571	5,069	293	106	5	5,473
いろは遊学図書館		176	753	5,172	64	42	1	5,279
宗岡公民館		12	174	771	50	10	0	831
宗岡第二公民館		39	260	2,773	78	37	116	3,004
合計		401	1,758	13,785	485	195	122	14,587

(8) 障がい者サービス（令和6年度）

ア 利用者数 18人（内訳：対面朗読3人 テープ貸出10人 家庭配本5人）

イ 対面朗読 利用者数 延0人 利用時間0時間

ウ 送迎回数 0回

エ 貸出

	タイトル数	点数（点）
録音資料	152	152
視聴覚資料	0	0
点字資料	0	0
合計	152	152

オ 相互貸借

	借受		貸出	
	タイトル数	点数（点）	タイトル数	点数（点）
録音資料	97	97	2	2
点字資料	0	0	0	0
合計	97	97	2	2

カ 蔵書数

	タイトル数	点数（点）
録音資料（カセット）	428	2,216
録音資料（デージー）	317	317
点字資料	111	350
合計	856	2,883

キ 家庭配本 41回 166冊

(9) リクエスト・相互貸借（令和6年度）

ア リクエスト

	図書	A V資料	計
柳瀬川図書館	43,960	2,510	46,470
いろは遊学図書館	26,651	1,980	28,631
宗岡公民館	8,181	394	8,575
宗岡第二公民館	5,016	255	5,271
駅前受取	13,498	677	14,175
合計	97,306	5,816	103,122

イ 相互貸借

（冊）

	国会図書館 （国の機関含む）	県立図書館 （県の機関含む）	市町村立 図書館	その他	合計
借受	21	605	2,608	6	3,240
貸出	0	106	3,592	2	3,700

4 郷土資料館

(1) 運営の重点

郷土についての考古資料・歴史資料及び民俗資料を収集・保存して、市民の教育・学術及び文化の向上に寄与する。

(2) 施設の概要

所在地 志木市中宗岡3-1-2
 竣工年月日 昭和53年11月15日
 開館年月日 昭和54年4月15日
 建物 延床面積 216.93㎡
 構造 木造平屋建
 収容 考古・歴史・民俗資料等の展示室・収蔵庫

(3) 事業計画

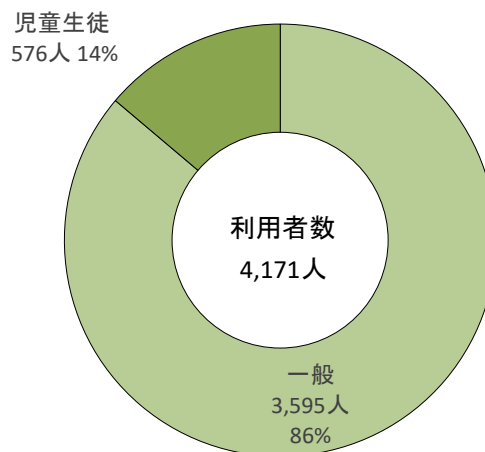
事業名	実施期間	対象者
市民文化財講座	11月15日	一般

(4) 利用状況

ア 年度別入館者数

年度	開館日(日)	入館者(人)
H27	299	5,639
H28	297	6,032
H29	297	11,421
H30	297	10,786
R1	276	8,489
R2	187	3,834
R3	298	7,001
R4	294	6,066
R5	293	5,300
R6	292	4,171

イ 入館者数内訳(令和6年度)



資 料

1 教育委員

No.	氏名	現在の任期
1	岩澤 千恵子	令和3年10月1日～ 令和7年9月30日
2	上野 幸子	令和4年10月1日～ 令和8年9月30日
3	飯田 昌利	令和3年10月1日～ 令和7年9月30日
4	可知 良之	令和6年10月1日～ 令和10年9月30日

2 社会教育委員

任期：令和6年8月1日～令和8年7月31日(2年)

No.	氏名	選出区分
1	竹前 榮二	社会教育関係
2	宮原 正幸	社会教育関係
3	有馬 隆江	学識経験者
4	一ノ倉 達也	学識経験者
5	市之瀬 初男	社会教育関係
6	山下 美香	家庭教育関係
7	野島 悦子	社会教育関係
8	庄司 早苗	社会教育関係
9	星野 祐子	学識経験者
10	渡部 静夫※	社会教育関係
11	中村 和子	学識経験者
12	石井 都	学校教育関係
13	神谷 惣治	社会教育関係
14	渡辺 恵	社会教育関係
15	荻島 亜紗美	学識経験者

※任期：令和7年8月1日～令和8年7月31日

3 いろは遊学館等運営審議会委員

任期：令和7年7月1日～令和9年6月30日(2年)

No.	氏名	選出区分
1	石井 都	学校教育関係
2	小林 コト子	社会教育関係
3	高橋 貫	社会教育関係
4	青木 りえ	社会教育関係
5	石川 敦久	社会教育関係
6	坂本 定義	社会教育関係
7	吉田 和子	社会教育関係
8	内田 征男	社会教育関係
9	長部 玲子	社会教育関係
10	前田 長子	社会教育関係
11	木村 幸子	社会教育関係
12	吉田 舞唯	社会教育関係
13	神山 威仁	社会教育関係
14	西川 和人	家庭教育向上関係
15	抜井 俊	学識経験者

4 文化財保護審議会委員

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)

No.	氏名
1	深瀬 克
2	新田 泰男
3	眞保 昌弘
4	大木 雄平
5	巾村 和敏※

※任期：令和7年5月1日～令和8年3月31日

5 スポーツ推進審議会委員

任期：令和6年7月1日～令和8年6月30日(2年)

No.	氏名	選出区分
1	木下 和 夫	学 識 経 験
2	上 原 京 子	学 識 経 験
3	飯 田 路 佳	学 識 経 験
4	大 石 裕 弘	学 識 経 験
5	金子 裕佑※	学 識 経 験
6	佐々木 宰	行政関係機関
7	島 村 直 人	行政関係機関
8	志 村 智	学 識 経 験
9	高 橋 良 和	行政関係機関
10	星 野 賢	学 識 経 験

※任期：令和7年4月1日～令和8年6月30日

6 図書館協議会委員

任期：令和7年9月1日～令和9年8月31日(2年)

No.	氏名	選出区分
1	赤 沢 直 幸	学 校 教 育 関 係
2	木 原 恵 美	学 校 教 育 関 係
3	竹 前 榮 二	社 会 教 育 関 係
4	冨 増 亮 介	社 会 教 育 関 係
5	坂 本 定 義	社 会 教 育 関 係
6	加 藤 紗 千 子	家庭教育向上関係
7	原 藤 光	学 識 経 験 者
8	青 野 玲 子	学 識 経 験 者
9	矢 部 英 子	学 識 経 験 者
10	石 川 敬 史	学 識 経 験 者

7 市内幼稚園一覧

園 名	所在地	電 話
志木なかもり幼稚園	志木市幸町1-19-52	473-6600
み わ 幼 稚 園	志木市柏町4-6-43	473-5033
細 田 学 園 幼 稚 園	志木市本町2-7-1	471-3255
足 立 み どり 幼 稚 園	志木市上宗岡4-21-55	472-1752
志木教会附属泉幼稚園	志木市本町6-5-3	471-0058
おおのみち幼稚園	志木市中宗岡2-25-33	472-6066
幸 福 の 森 幼 稚 園	志木市館2-1-2	474-8221

8 市内学校一覧(市立を除く)

学校名	所在地	電 話
県 立 志 木 高 等 学 校	志木市上宗岡1-1-1	473-8111
慶應義塾志木高等学校	志木市本町4-14-1	471-1361
細 田 学 園 高 等 学 校	志木市本町2-7-1	471-3255
細 田 学 園 中 学 校	志木市本町2-7-1	471-3255

令和7年度 志木の教育

令和7年9月発行

編集・発行 志木市教育委員会

〒353-8501 志木市中宗岡1丁目1番1号

電 話 048-473-1111 (代)

ホームページ <http://www.city.shiki.lg.jp/>
